PDF版

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。

2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件を一緒に付す必要があります。

3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。
またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはＷｅｂ上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

感動をデザインします
TWINBIRD

家庭用

14型液晶テレビ

TL-J014
取扱説明書



●このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
●この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
●この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
●この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入をお受けください。

TL-J014

目　次

はじめに

セット内容 ………… 3
安全上のご注意　必ずお守りください … 4
　使用前の注意事項 ………… 4
　電源について ………… 5
　本体について ………… 6
使用上のご注意 ………… 8
　結露について ………… 8
　置き場所について ………… 8
　取り扱いについて ………… 8
デジタル放送について ………… 9
　アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について ………… 9
　地上デジタル放送の受信方法について ………… 9

準　備

各部の名称とはたらき ………… 10
　本体 ………… 10
　リモコン ………… 11
機器の準備 ………… 12
　アンテナを接続する ………… 12
　B-CAS カードを挿入する ………… 13
　AC アダプターを接続する ………… 14
　リモコンを準備する ………… 15
　チャンネルを設定する ………… 16
　受信設定 ………… 25

テレビを見る

テレビを楽しむ ………… 28
　テレビ番組を見る ………… 28
　番組表での選局方法 ………… 30
　3 桁チャンネル番号での選局方法 ………… 31
　音声多重放送を楽しむ ………… 32
　その他の便利機能 ………… 33
　　チャンネル番号などを知りたいとき ………… 33
　　視聴中の番組の詳細を知りたいとき ………… 33
　　番組表を見たいとき ………… 34
　　音を一時的に消したいとき ………… 35
　　オフタイマー設定のしかた ………… 35
　　字幕切替のしかた ………… 36

設　定

映像モードを設定する ………… 37
　映像モードを選択する ………… 37
　お好みの映像モードを調整する ………… 38
音声を設定する ………… 41
　よく使う音声を設定する ………… 41
　お好みのイコライザーモードを設定・調整する ………… 43
省エネ機能を設定する ………… 45
メニュー画面を設定する ………… 47
機器の設定 ………… 49
　機器設定 ………… 49
　情報表示 ………… 58
　テスト ………… 63

外部機器と接続する

外部機器と接続する ………… 67
　ビデオ入力端子を利用する ………… 67
　HDMI 入力端子に接続する ………… 68
　DVI 端子付の機器と接続する ………… 69
　パソコンと接続する ………… 70

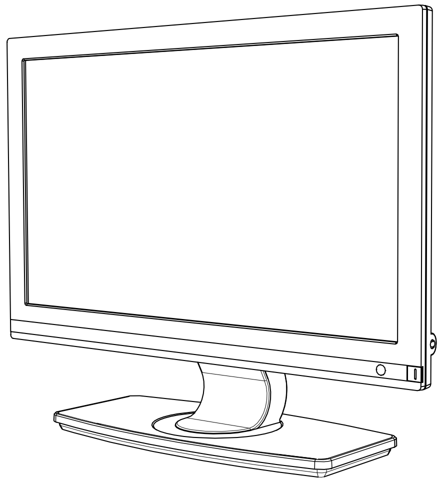
ご 参 考

ダウンロードを行う ………… 71
デジタル放送チャンネル一覧 ………… 72
こんなときは ………… 74
　地上デジタル放送が受信できないときは ………… 74
　故障かな？と思ったら ………… 75
お手入れと製品の廃棄 ………… 77
　お手入れするとき ………… 77
　製品を廃棄するとき ………… 77
保証とアフターサービス ………… 78
仕様 ………… 79

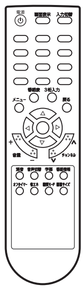
セット内容

お買い上げいただいたパッケージの中に、下記の品が含まれていることを確認してください。
セット内容に関してお気づきの点がある場合は、「お客様サービス係」にお問い合わせください。

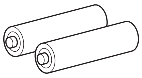
本体



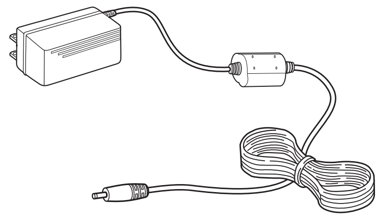
リモコン



単4形乾電池（リモコン用）2個



AC アダプター



B-CAS カード



❗ B-CAS カードを取り出す前に、台紙の内容をお読みください。開封すると台紙に記載されている使用許諾契約約款に同意したとみなされます。

取扱説明書（保証書付）



●修理などをご依頼される場合は、購入時の梱包材をご使用ください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

⚠ 危険	「死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される」内容です。
⚠ 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明



禁　止　分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止　水場での使用禁止

は、してはいけない「禁止」の内容です。



強　制　プラグを抜く

は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

■使用前の注意事項

注意

- 本製品は、日本国内用です。日本国内以外では使用できません。
- 本製品は、一般家庭用です。一般家庭以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶などへの搭載など）で使用されますと故障の原因になることがあります。
- 本製品は AC100V（50Hz ／ 60Hz）電源用です。これ以外の電源では使用できません。
- 本製品は、地上アナログ放送および BS ／ CS 等衛星放送の直接受信には対応していません。
- 本製品は、データ放送および双方向通信には対応していません。
- 本製品で受信可能な信号は、地上デジタル放送を UHF アンテナで受信した信号か、CATV パススルー方式または周波数変換パススルー方式の信号です。
  トランスモジュレーション方式の CATV 信号には対応していません。
  詳しくは CATV 放送会社や管理組合へお問い合わせください。

■電源について▶▶▶

電池について

⚠警告

下記のことを必ずお守りください。液漏れ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。

- 火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 充電しない。
- 極性⊕⊖に注意し、指示どおりに入れる。
- 使い切った電池や長い間(2週間以上)お使いにならないときは、電池を取り出す。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠注意

- 指定された電池を使用する。
- 廃棄の際は、各市町村の指示(条例)にしたがって処理をしてください。

もし、液漏れしたときは、液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。
万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。
誤った使いかたをすると発熱・発火・故障の原因になります。

強　制	ACアダプターはコンセントにプラグの根本まで確実に差し込んでください。
禁　止	ACアダプターのコードは束ねたままにしないでください。
コンセントの単独使用	タコ足配線はしないでください。

ACアダプターのコードを傷つけない

無理な使いかたをすると電源コードが破損しますので、次のようなことをお守りください。
電源コードが傷んだまま使用すると、火災、感電の原因になります。販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

禁　止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
禁　止	熱器具に近づけないでください。
強　制	プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。コンセントや電源コードに傷みがないか、接続がゆるくなっていないかなどを定期的に点検してください。

雷が鳴りだしたら

禁　止	ACアダプター・アンテナケーブル・アンテナ端子には絶対に触れないでください。 感電の原因になります。

本体について

⚠ 警告

分解禁止	**絶対に分解・修理・改造は行わないでください。** 発火・感電・けがの原因になります。 修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。
禁　止	**使用中は、本体や AC アダプターを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 熱がこもり、火災や変形の原因になります。 風通しの良い状態でご使用ください。 通気孔にホコリなどがたまったときは、こまめに取除いてください。
ぬれ手禁止	**濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。** 感電の原因になります。
水場での使用禁止	**風呂やシャワー室など、水気や湿気の多い場所で使用や保管をしないでください。** 火災・感電や故障の原因になります。
プラグを抜く	**煙がでたり、変なにおいや音がする場合は、すぐに、AC アダプターをコンセントから抜いてください。** 異常のまま使用すると火災・感電の原因になります。 販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
水ぬれ禁止	**水につけたり、水をかけたりしないでください。内部に水が入った場合は、電源を切り AC アダプターをコンセントから抜いてください。** そのまま使用すると故障の原因になります。販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
強　制	**病院内でご使用の場合は、病院の指示に従ってください。** 本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。
強　制	**付属の専用 AC アダプターを使用してください。** 専用 AC アダプター以外を使用すると、発熱・発火・故障の原因になります。
強　制	**専用 AC アダプターは日本国内専用です。交流 100V でお使いください。** 故障の原因になります。
強　制	**長期間使わないときや、お手入れのときは、AC アダプターを抜いてください。** 通電状態で放置、保管すると絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。
強　制	**落としたり、外装ケースが破損したり、液晶パネルが破損した場合、A C アダプターをコンセントから抜いてください。** そのまま使用すると火災・感電の原因になります。 液晶パネルが破損した場合、破損部分には直接素手で触れないでください。 万一、漏れ出た液晶や破片が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、 医師の診断を受けてください。

強　制	**異物を入れない。通風孔などから内部に、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。** 火災・感電の原因になります。 特にお子様にはご注意ください。
⚠注意	
禁　止	**窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所など、温度が高くなる場所に置かないでください。** 本体や部品に悪い影響を与え、変形や故障の原因になります。
禁　止	**火気の近くで使用しない。調理台や加湿器など、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。** 火災・感電や故障の原因になります。
強　制	**アンテナ工事は専門業者に依頼してください。**
注　意	**ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。** 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
禁　止	**スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないようにご注意ください。** ラジオ・テレビ・補聴器など（雑音の原因になります。） キャッシュカード・自動改札用定期・カセットテープ・時計など（正しく機能しなくなることがあります。）
禁　止	**本体の上に重いものを置いたり、乗ったり、ぶらさがったりしない。** 倒れたり、破損して、けがの原因になります。特にお子様やペットにはご注意ください。
禁　止	**ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。** 落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因になります。
強　制	**移動する場合は、AC アダプターやヘッドホンをはずしてください。** コードが傷ついて火災の原因になったり、転倒してけがの原因になることがあります。 移動の時は片手で持たないでください。
禁　止	**スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。** ラジオ・テレビ・補聴器など（雑音の原因になります） キャッシュカード・自動改札用定期・カセットテープ・時計など（正しく機能しなくなることがあります。）

使用上のご注意

結露について

●製品が冷えきった状態で温かい室内に持込んだり、急に室温を上げたりすると、動作部品に結露が生じ、正常に動作しない場合があります。
このようなときは約 2 ～ 3 時間程度放置してからご使用ください。

置き場所について

故障などを防止するために、本製品を次のような場所には置かないでください。

- 調理器具や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- 屋外や窓際など、雨水がかかったり結露が発生したりする場所
- 湿気やほこりの多い場所
- バランスの悪い不安定な場所
- 熱器具の近く
- 直射日光の当たる場所
- 振動の激しい場所
- 磁気を発生する機器の近く

取り扱いについて

- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。また、本装置に強い圧力をかけないでください。強い衝撃が加わると、液晶モニターや外装ケースが壊れ、故障の原因となります。
- 液晶画面を長時間見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。液晶画面を見続けて不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは、医師の診察を受けてください。
- はじめからボリュームを上げすぎないようご注意ください。
突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げてください。
とくに、ヘッドホンで聞くときにはご注意ください。
- 本製品は防水対応ではありません。お風呂や台所など水のかかるところでは使用しないでください。

デジタル放送について

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、2003年12月から開始され順次受信可能エリアは拡大していますが、お住まいの地域が中継局設置がされていないために電波が弱く満足に受信できないときがありますので、このようなときは販売店にお問い合わせください。

この放送のデジタル化に伴い地上アナログ放送は2011年7月24日までに終了することが国の法令によって定められています。

※本製品は字幕・文字スーパーを除くデータ放送サービス・双方向サービスには対応しておりません。

地上デジタル放送の受信方法について

●アンテナで受信のとき

地上デジタル放送を受信するには UHF アンテナが必要です。

現在お使いのアンテナが UHF または UHF/VHF 混合アンテナのときはそのまま使用できることがあります。

UHFアンテナが設置されていても**デジタル放送送信アンテナが新設された地域（例：名古屋地域）では、アナログ放送用受信アンテナと向きが異なり受信できない**ことがあります。

また、周辺に電波障害の原因になる高層建造物が建って電波が弱くなったり特定の放送局しか受信できないなどの障害が発生することがあります。

このようなときは、販売店にお問い合わせください。

●CATV で受信のとき

ご契約のCATV会社にご相談ください。

CATV の受信には、CATV 会社との契約およびケーブル敷設工事が必要です。有料放送は別途契約が必要です。

●マンション・アパートなどの集合住宅で受信のとき

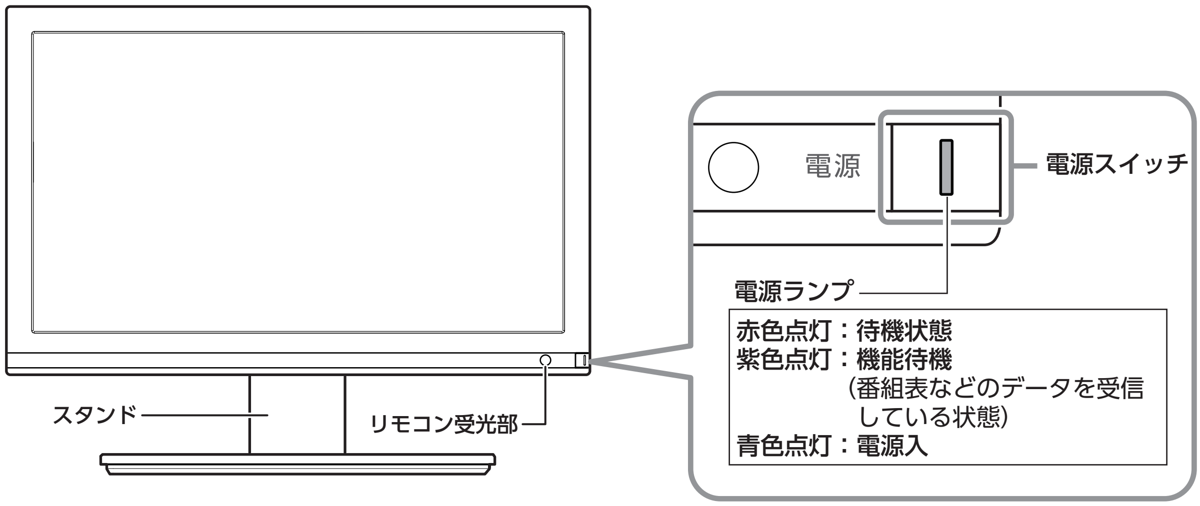
お住まいの管理組合または管理会社にお問い合わせください。

●B−CASカードについて

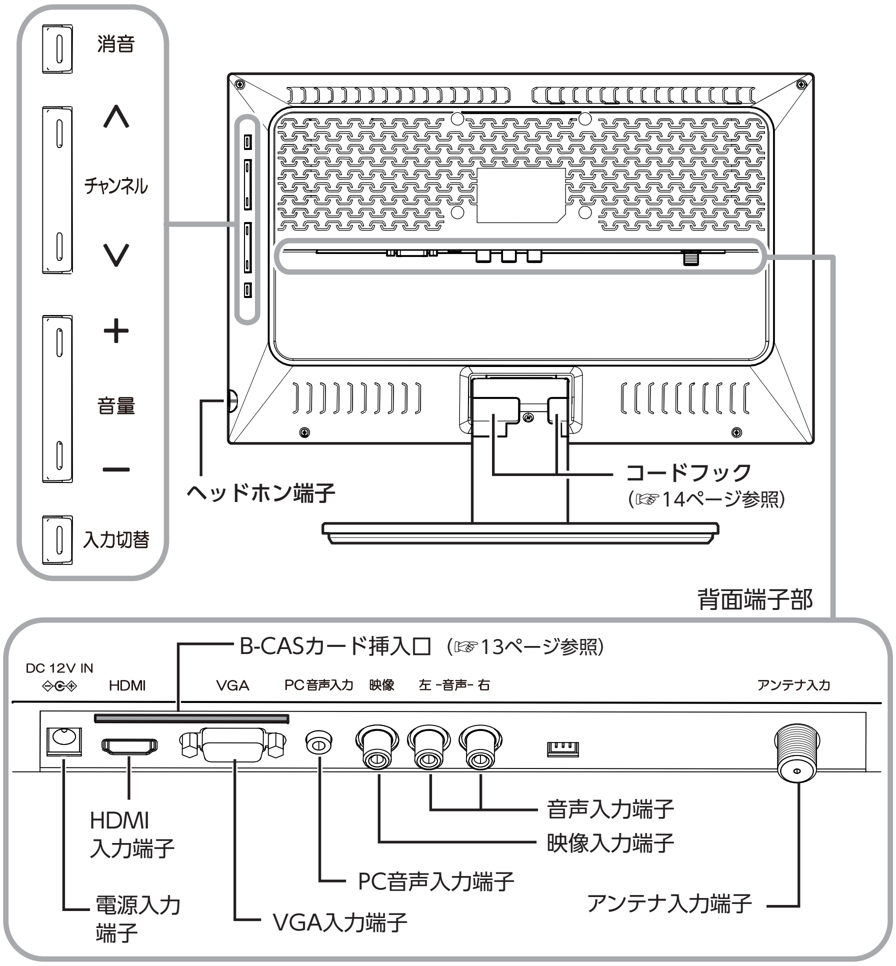
13 ページの説明をご覧ください。

本　体

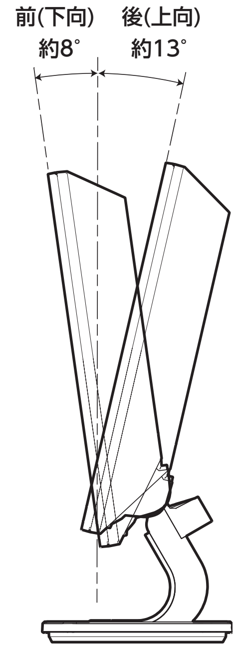
◉前面



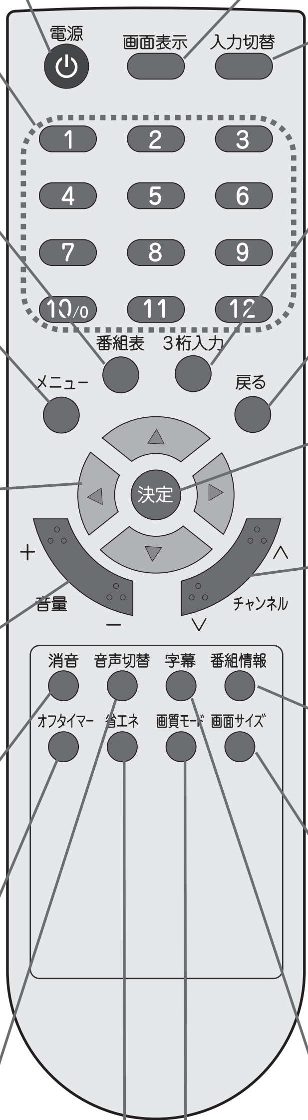
◉背面



スタンド可動範囲



リモコン



電源 ☞ 28ページ参照
電源を入／待機にします。

数字ボタン
チャンネルの選局および数字の入力をします。

番組表 ☞ 34ページ参照
番組表を表示します。

メニュー
メニューを表示します。

方向ボタン(▲･▼･◀･▶)
メニューや項目の移動および選択をします。

音量ボタン(+•−) ☞ 28ページ参照
音量を調節します。

消音 ☞ 35ページ参照
音を一時的に消します。

オフタイマー ☞ 35ページ参照
押すたびにオフ、15分、30分、60分、90分、120分の設定ができます。

音声切替 ☞ 32ページ参照
複数の音声がある場合、音声を切り替えます。

省エネ ☞ 45ページ参照
省エネモードを変更します。
押すたびに、「省エネ0」「省エネ1」「省エネ2」の順で切り替わります。

画面表示 ☞ 33ページ参照
現在視聴している内容や情報を表示します。

入力切替 ☞ 67ページ参照
入力機器選択メニューを表示します。

3桁入力 ☞ 31ページ参照
3桁チャンネル番号を入力して選局します。

戻る
ひとつ前の画面に戻ります。

決定
項目を決定します。

チャンネルボタン(∧･∨)
次または前のチャンネルに切り替えます。 ☞ 29ページ参照

番組情報 ☞ 33ページ参照
番組についての情報や説明を表示します。

画面サイズ
画面の横幅サイズを変更します。
地上デジタル放送以外の入力を選択しているとき、押すたびに「ワイド」(16:9)と「ノーマル」(4:3)で切り替わります。

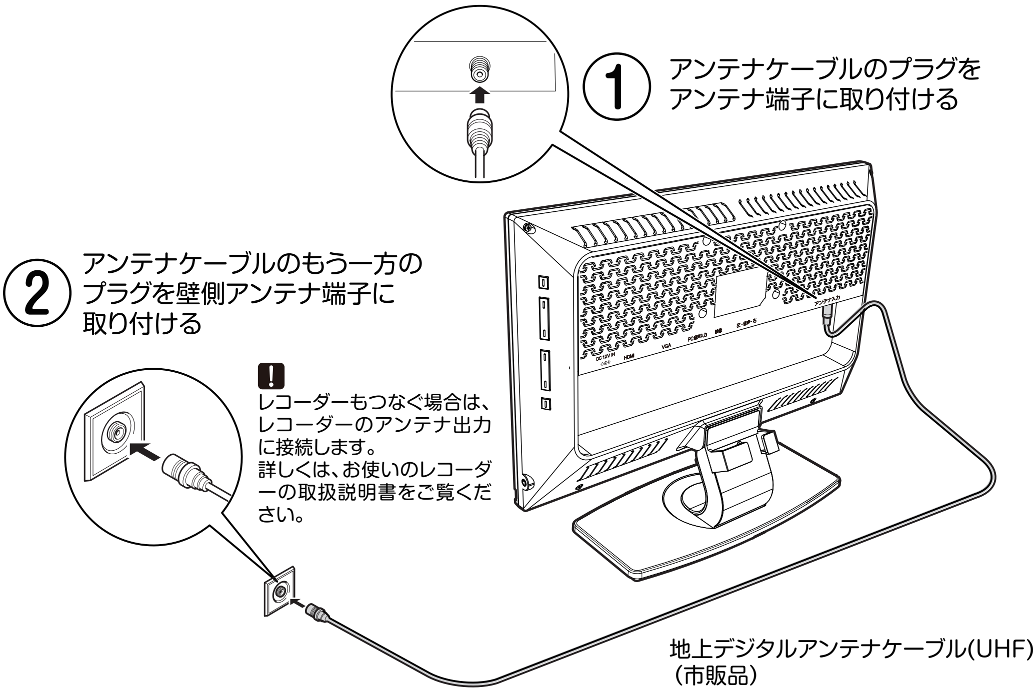
字幕 ☞ 36ページ参照
デジタル放送の字幕の表示／非表示を切り替えます。

画質モード ☞ 37ページ参照
お好みの画質モードに切り替えます。
押すたびに「鮮やか」「標準」「柔らか」「お好み」の順で切り替わります。

アンテナを接続する

接続のしかた

地上デジタルアンテナケーブル (UHF) 接続のしかた



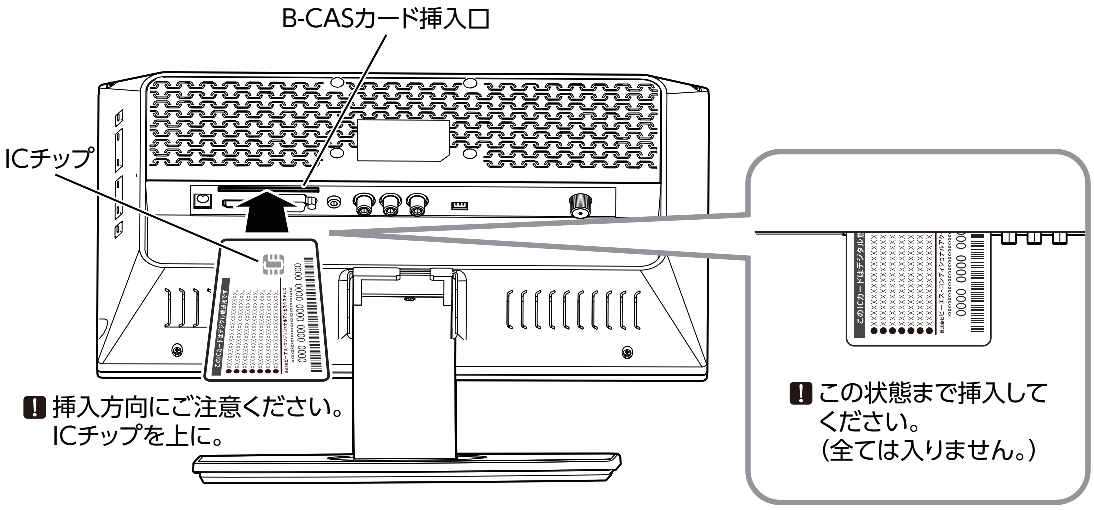
お願い

- アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 接続するときは必ず本体および接続機器の電源を切ってください。
- 平行フィーダー線を使用すると受信状態が不安定になることがあり、妨害電波を受けやすくなります。
  UHF アンテナ線は同軸ケーブルをおすすめします。
- アンテナをデジタル機器に近づけないでください。
- CATV ケーブルと接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- UHF アンテナは定期的に点検および交換してください。屋外のため、傷みやすく性能が低下します、特に煤煙の多い所、風雨にさらされる所では、アンテナが早く傷みます。映りが悪くなった場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

B-CAS カードを挿入する

B-CAS カードを台紙から取り出す前に、台紙の内容をお読みください。開封すると台紙に記載されている使用許諾契約約款に同意したとみなされます。

●デジタル放送を視聴するときには、B-CAS カードを必ず挿入してください。
同梱の B-CAS(ビーキャス)カードは、地上デジタル放送の受信に必要です。
● B-CAS カードは本機に入れたままご使用ください。
●万が一破損、汚損があった場合や紛失、盗難にあった場合は、下記へご連絡ください。
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター（受付時間:10:00 ～ 20:00 年中無休)
TEL：0570-000-250（IP 電話からの場合 045-680-2868）
● B-CAS カードの金属端子部(ICチップ)が上を向いている状態で矢印の方向に挿入します。
❗電源を切った状態で挿入してください。



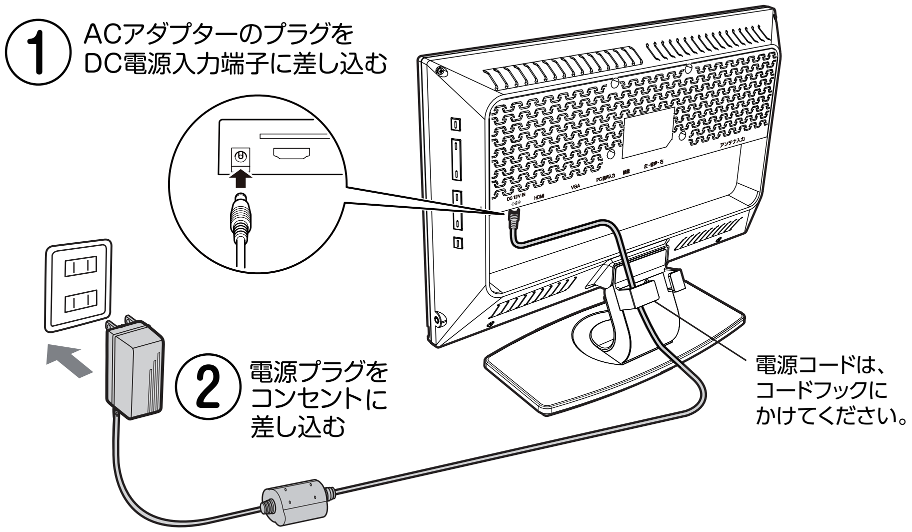
注意

- B-CAS カードおよび台紙に記載されている文面、使用許諾契約約款をよくお読みください。
- 挿入方向を間違えると B-CAS カードが機能せず視聴できません。
- B-CAS カードを抜く場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、ゆっくりと B-CAS カードを抜いてください。
- ご使用中に、抜き差しをしますと、視聴できなくなり、故障の原因になります。
- 分解、加工をしないでください。
- ICチップ部には手を触れないでください。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわったりしないでください。
- 折り曲げたり、傷つけたり、変形させたりしないでください。

ACアダプターを接続する

専用ACアダプターを接続する

●下記の①、②、③の順で接続してください。



お願い

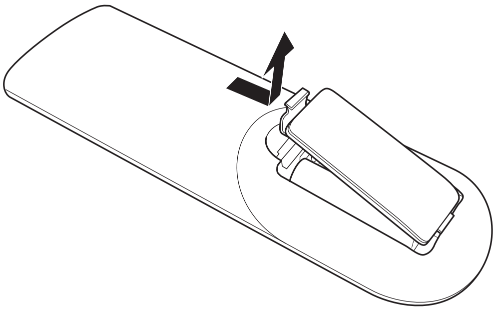
- 本機は、主電源コンセントの近くに設置し、専用ACアダプター／DC電源入力端子へ容易に手が届くようにしてください。
- 専用ACアダプターを本体に接続するときは、コンセントから抜いた状態で接続してください。長時間ご使用にならないときは必ず専用ACアダプターを本機とコンセントから抜いてください。

リモコンを準備する

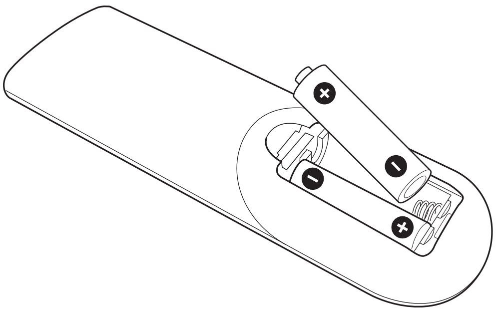
・● リモコンに電池を入れる ●・

◉単４形乾電池を２本使用します。

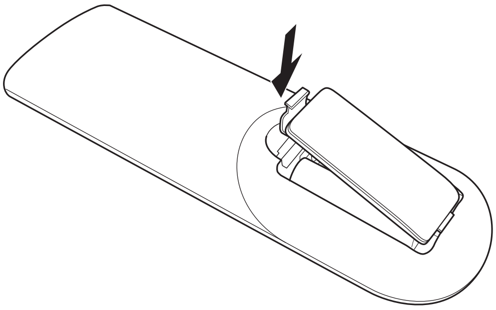
1. 指で矢印の指示部分を押しながら、上に引き上げ電池カバーを開けます。



2. 極性表示⊕と⊖を間違えないように電池を入れます。

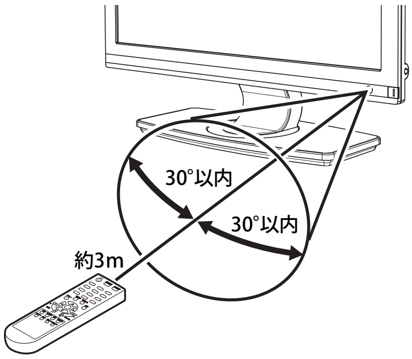


3. カバーを閉めます。



・● リモコンの使用上のご注意 ●・

- ●リモコンは本体の受光部に向けて操作してください。
- ●リモコンの使える範囲は、本体のリモコン受光部から約 3m 以内、上下左右 30 度ずつです。
- ●水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- ●分解しないでください。
- ●リモコン送信部には衝撃を与えないでください。
- ●付属の単４形乾電池はお試し用です。寿命が短いことがありますが、ご了承ください。



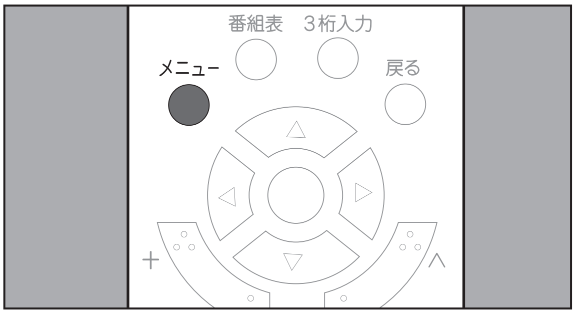
チャンネルを設定する

初めて本製品をお使いになるときは、必ずチャンネルの設定を行ってください。
地上デジタル放送チャンネルを受信するための設定、リモコンの設定、受信レベルの確認などを行います。

地域設定

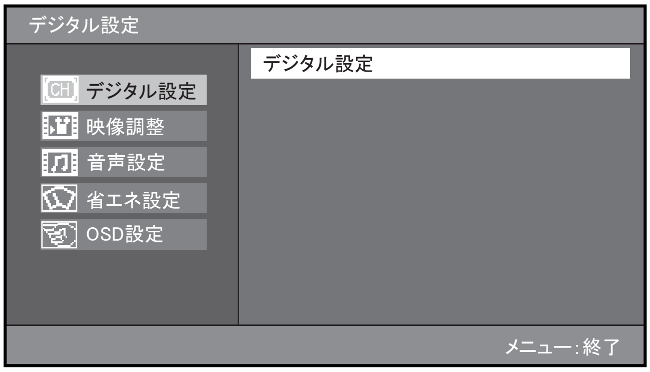
チャンネルを検索して受信するために、お住まいの地域を設定します。
チャンネル設定の前に、必ず地域設定を行ってください。
(☞「チャンネル自動設定」(18 ページ)参照、「チャンネル追加設定」(21 ページ)参照)

1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。



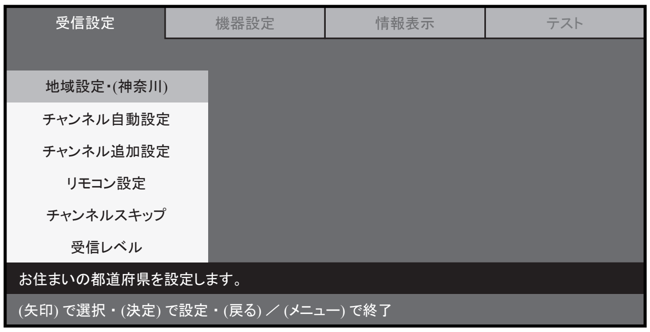
- すでに [**受信設定**] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。

2. △ または ▽ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。



[**受信設定**] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

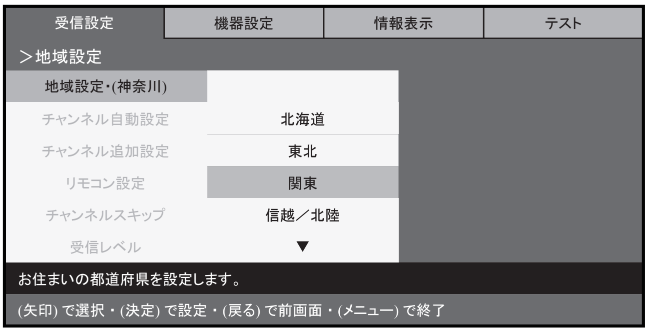
3. ▽ または △ を押して [地域設定] 項目を選択し 決定 を押します。



項目の右側に、地域一覧が表示されます。

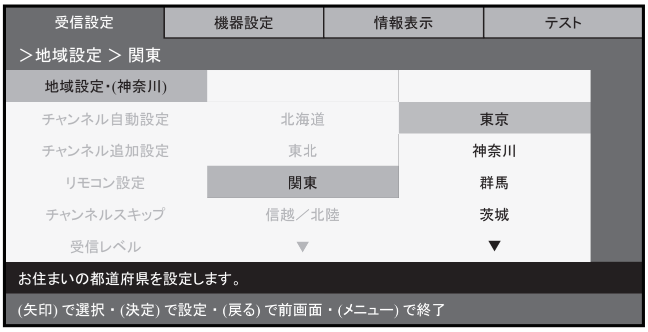
「**(地域名)**」には、前回選択した地域名が表示されます。工場出荷時の「**(地域名)**」は「**(東京)**」です。

4. ▲ または ▼ を押して一覧からお住まいの地域を選択し、決定 を押します。



選択した地域の右側に、都道府県名一覧が表示されます。

5. ▲ または ▼ を押して一覧からお住まいの都道府県名を選択し、決定 を押します。



地域が設定され、[**受信設定**] メニュー表示に戻ります。

引き続き、**「チャンネル自動設定」**または**「チャンネル追加設定」**記載の操作を行います。
(☞「チャンネル自動設定」(18 ページ) 参照、「チャンネル追加設定」(21 ページ) 参照)

お知らせ

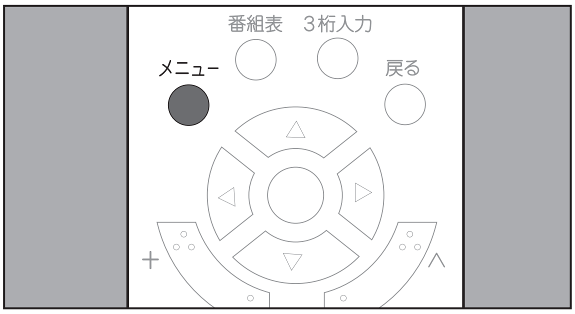
・地域別の地上デジタル放送チャンネルは、一覧でご確認いただけます。(☞「地上デジタル放送のチャンネル一覧表」(72 ページ) 参照)

チャンネル自動設定

地域設定（☞「地域設定」（16 ページ）参照）で設定した地域のチャンネルを、自動的に登録することができます。
登録したチャンネルは、リモコンの数字ボタンに割り当てることができます。

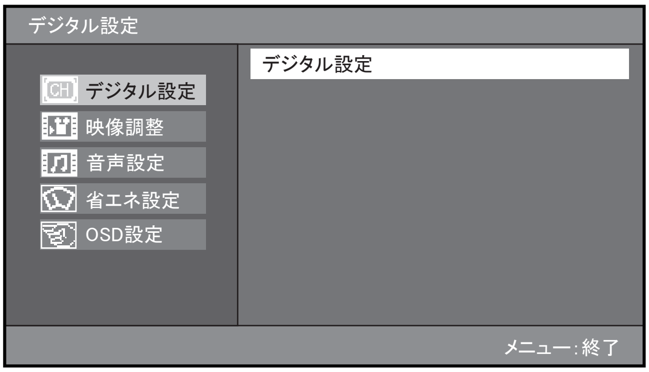
1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。

- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。



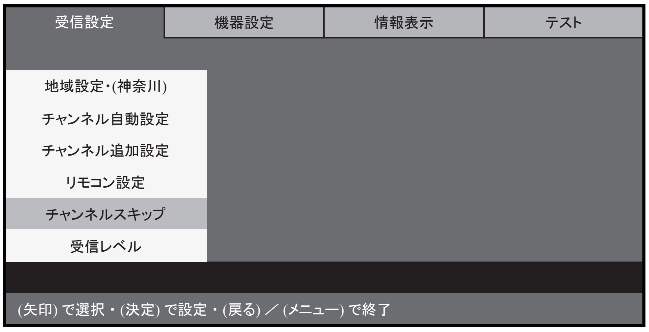
2. △ または ▽ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。

[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



3. △ または ▽ を押して [受信設定] メニューから [チャンネル自動設定] 項目を選択し、決定 を押します。

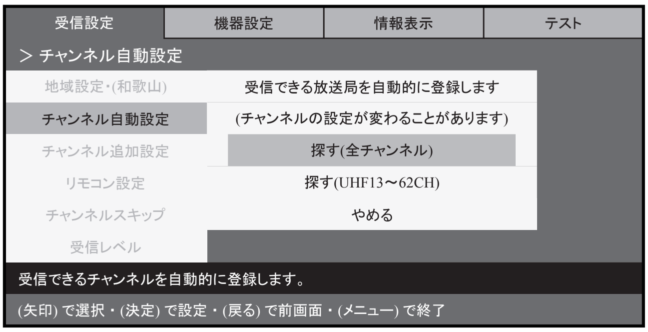
項目の右側に、[チャンネル自動設定] メニューが表示されます。



4. ▲ または ▼ を押して [探す（全チャンネル）] を選択し、決定 を押します。

以下のチャンネルを検索します。

- VHF 1 ～ 12ch
- UHF 13 ～ 62ch
- CATV (C13 ～ C63)

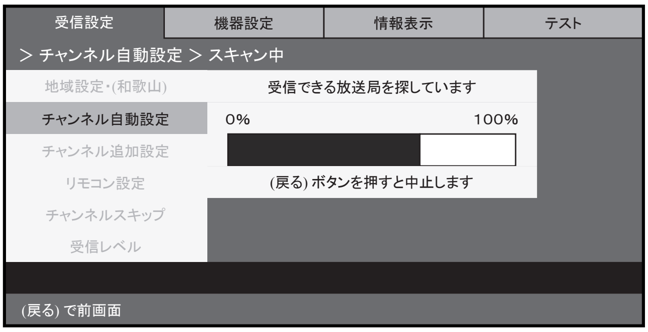


お知らせ

UHFアンテナで受信していることが分かっている場合、[探す (UHF13～62CH)]を選択すると、UHF 13～62ch のみを検索しますので、検索の時間を短縮できます。

検索を行わない場合は、[やめる] を選択し、決定 を押します。

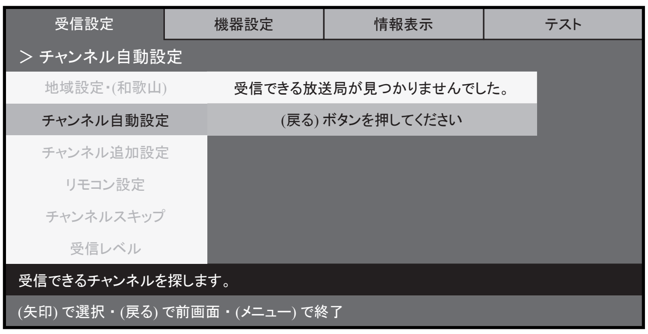
5. **検索が開始され、進捗を表す画面が表示されます。**



6. **検索が終了すると、チャンネルボタン番号と放送局の一覧が表示されます。**



チャンネルがひとつも検索できなかった場合は、「受信できる放送局が見つかりませんでした」と表示されます。この場合は、戻る を押します。



ひとつも検索できなかったときは「地上デジタル放送が受信できないときは」(74 ページ)をご確認ください。

7. 表示された一覧の内容でチャンネルを設定する場合は、[更新する] が選択されていることを確認し、決定 を押します。

チャンネルが設定され、[**チャンネル自動設定**] メニュー表示に戻ります。

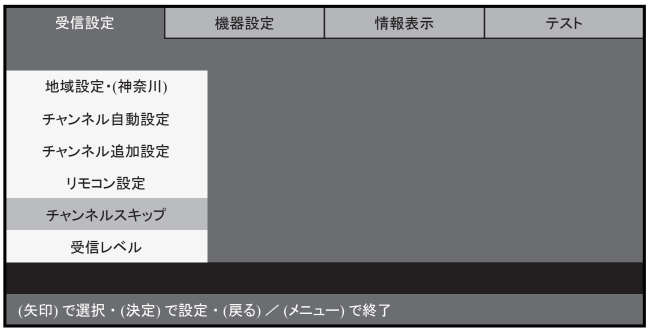
チャンネルを設定しない場合は、▷ を押して [**やめる**] を選択し、決定 を押します。



8. 戻る を押します。

[**受信設定**] メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



注意

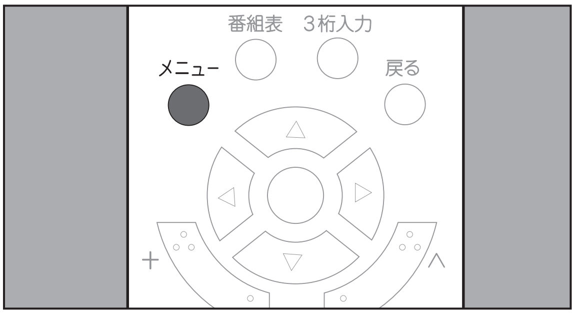
- 電波が弱く、受信状態が悪い場所では、すべてまたは一部の放送局が登録されないことがあります。

チャンネル追加設定

**受信可能なチャンネルが増えた場合など、チャンネルを追加設定することができます。
登録したチャンネルは、リモコンの数字ボタンに割り当てることができます。**

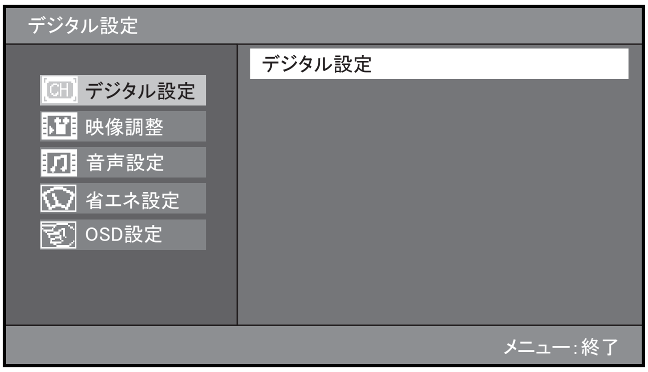
1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。

• すでに [**受信設定**] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。



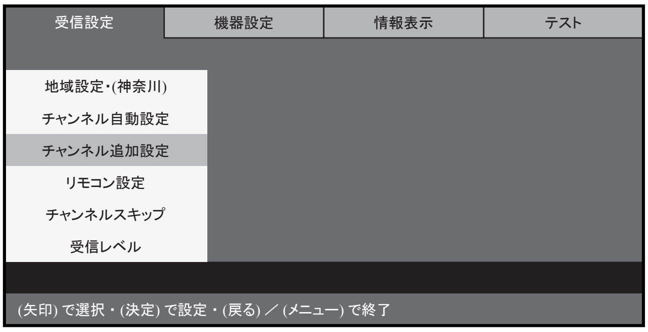
2. ▲ または ▼ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。

[**受信設定**] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



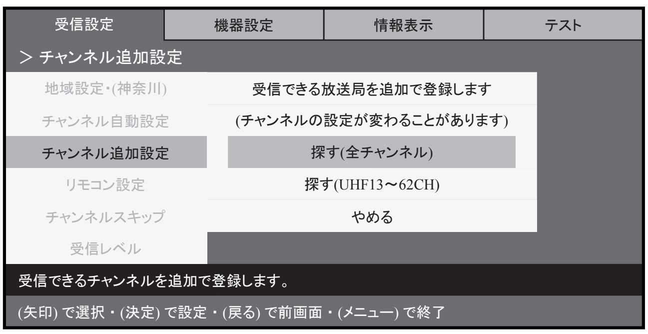
3. ▼ を押して [受信設定] メニューから [チャンネル追加設定] 項目を選択し、決定 を押します。

項目の右側に、[**チャンネル自動設定**] メニューが表示されます。



4. **「チャンネル自動設定」の手順 4 以降と同様の操作を行います。**

(☞「チャンネル自動設定」(18 ページ) 参照)

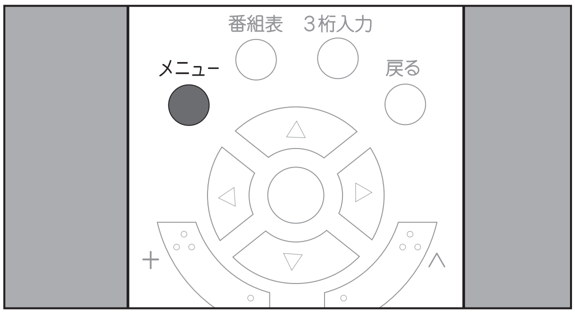


リモコン設定

「チャンネル自動設定」または「チャンネル追加設定」でリモコンの数字ボタンに割り当てた放送局を、変更することができます。
チャンネルが登録されていない場合は、リモコン設定は行えません。
（☞「チャンネル自動設定」（18 ページ）参照）

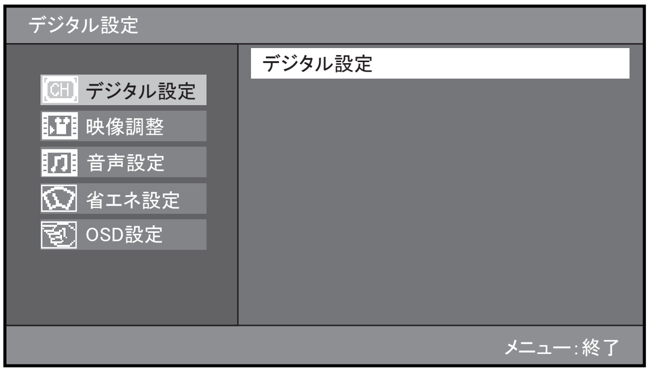
1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。

- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。



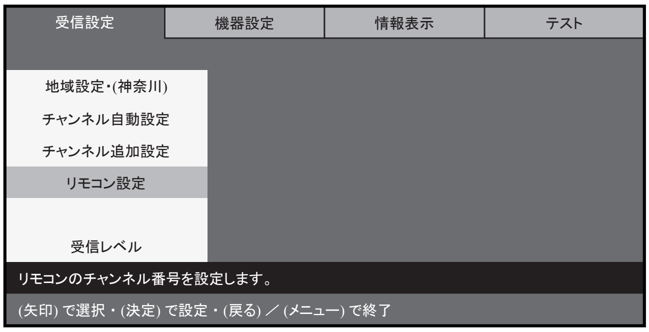
2. ▲ または ▼ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。

[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



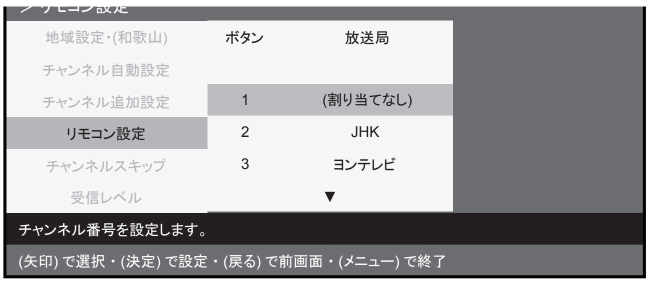
3. ▼ を押して [受信設定] メニューから [リモコン設定] 項目を選択し、決定 を押します。

項目の右側に、[ボタン] と [放送局] の一覧が表示されます。



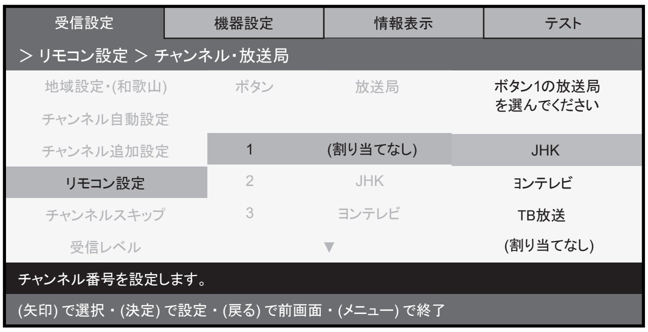
4. ▲ または ▼ を押して一覧から割り当てを変更するボタン番号を選択し、決定 を押します。

一覧の右側に、放送局の一覧が表示されます。



チャンネルを設定する

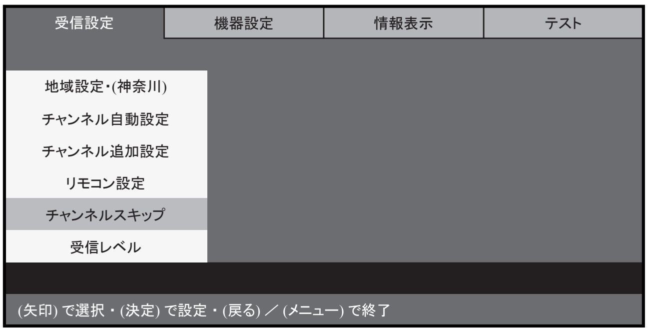
5. ▲ または ▼ を押して一覧から新しく割り当てる放送局を選択し、決定 を押します。



[（割り当てなし）] を選択して 決定 を押すと、放送局は割り当てられません。

決定 を押すと、選択したボタン番号に放送局が割り当てられ、[リモコン設定] メニュー表示に戻ります。

6. 戻る を押します。



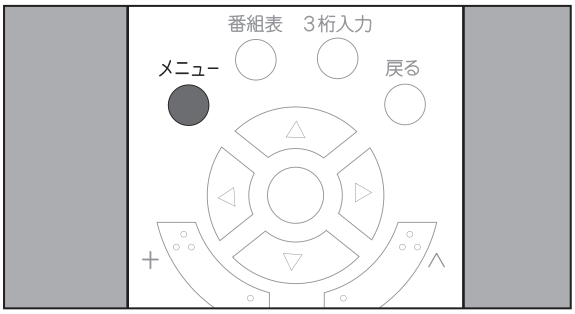
[**受信設定**] メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。

チャンネルスキップ

放送のないチャンネルなど、視聴しないチャンネルをスキップする設定を行うことができます。
また、スキップの設定を解除することができます。
チャンネルが登録されていない場合は、チャンネルスキップ設定は行えません。
（☞「チャンネル自動設定」（18 ページ）参照）

1. リモコンの メニュー を押します。

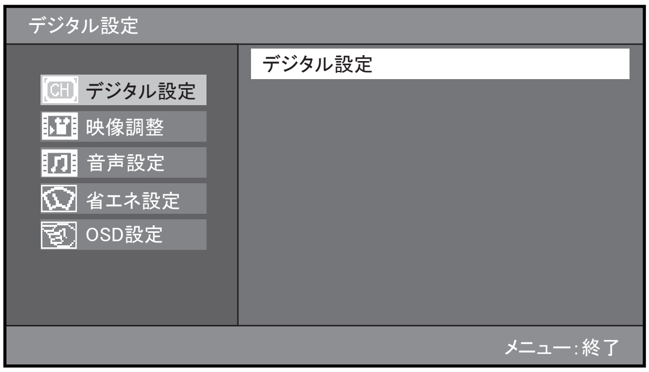


[**メニュー**] 画面が表示されます。

• すでに [**受信設定**] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。

2. ▲ または ▼ を押して［デジタル設定］項目を選択し、決定 を 2 回押します。

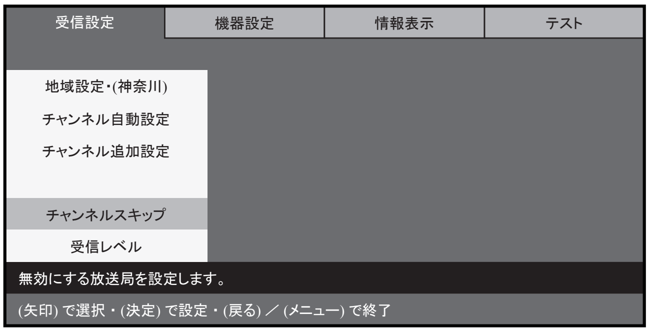
［受信設定］メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



3. ▼ を押して［受信設定］メニューから［チャンネルスキップ］項目を選択し、決定 を押します。

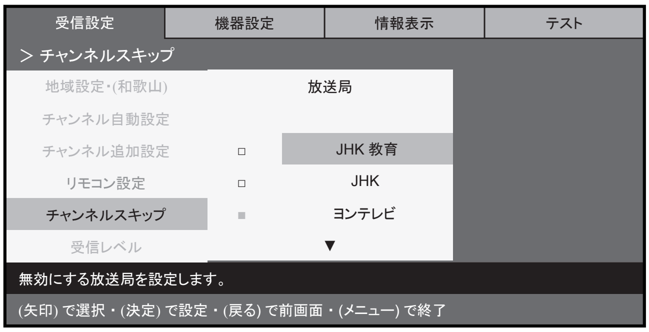
項目の右側に、［放送局］の一覧が表示されます。

すでにスキップが設定されている放送局は、「□」マークが選択された状態で表示されます。



4. ▲ または ▼ を押して一覧メニューからスキップするチャンネルまたはスキップを解除するチャンネルを選択し、決定 を押します。

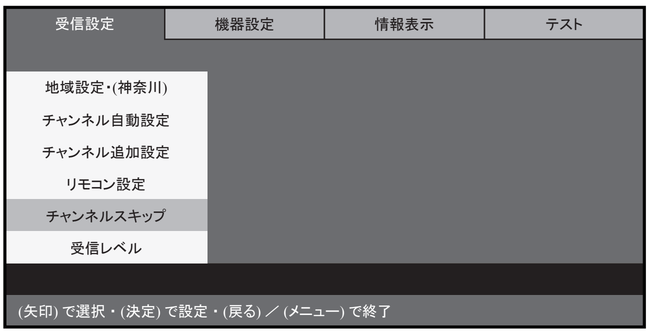
「■」：スキップする
「□」：スキップしない



5. 戻る を押します。

［受信設定］メニュー表示に戻ります。

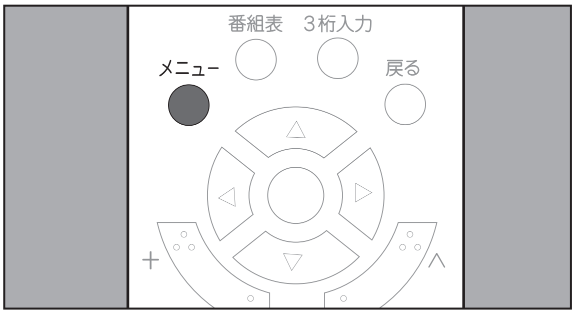
通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



受信設定

アンテナの受信レベルを確認することができます。
受信レベルが 60% 以上ある場合は、高画質番組も問題なく視聴することができます。

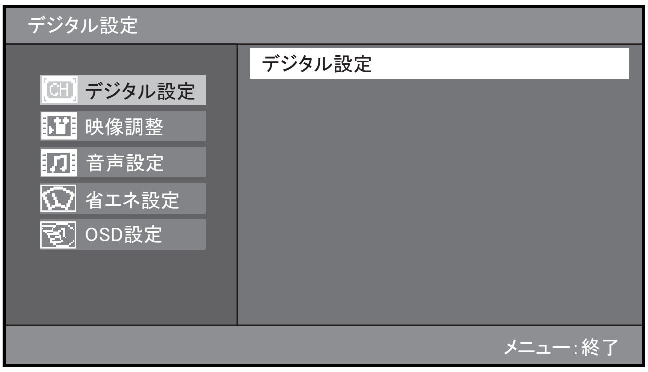
1. メニュー を押します。



［メニュー］画面が表示されます。

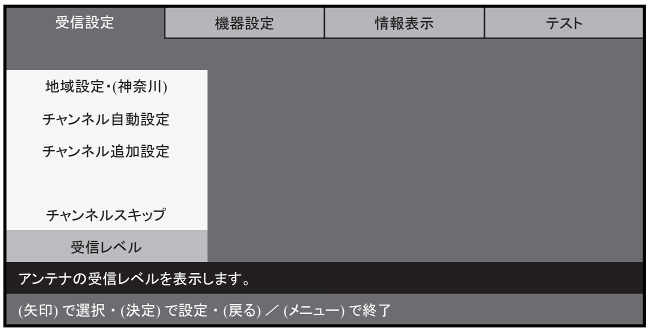
- すでに［受信設定］メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。

2. ▲ または ▼ を押して［デジタル設定］項目を選択し、決定 を 2 回押します。



［受信設定］メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

3. ▼ を押して［受信設定］メニューから［受信レベル］項目を選択し、決定 を押します。



項目の右側に、チャンネルの一覧が表示されます。

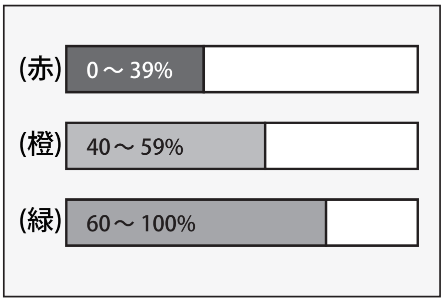
4. ▲ または ▼ を押して一覧から受信レベルを確認するチャンネルを選択し、決定 を押します。

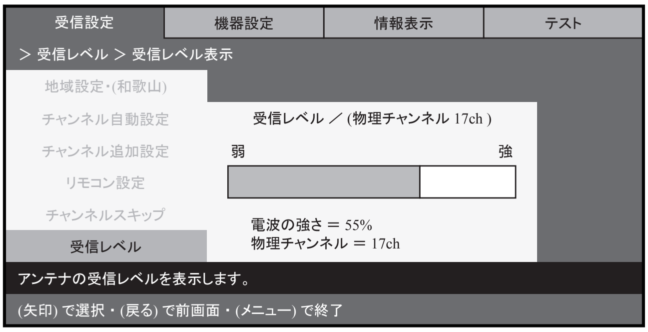


5. 表示された受信レベルを確認します。

受信レベルが 60% 以上ある場合は、高画質番組も問題なく視聴することができます。

[**電波の強さ**] に応じて、表示されるバーの色が変わります。

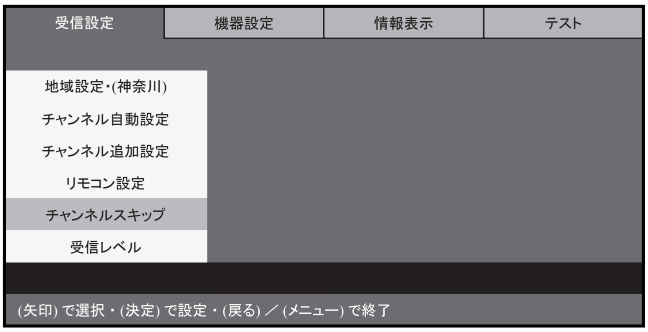




6. 戻る を 2 回押します。

[**受信設定**] メニュー表示に戻ります。

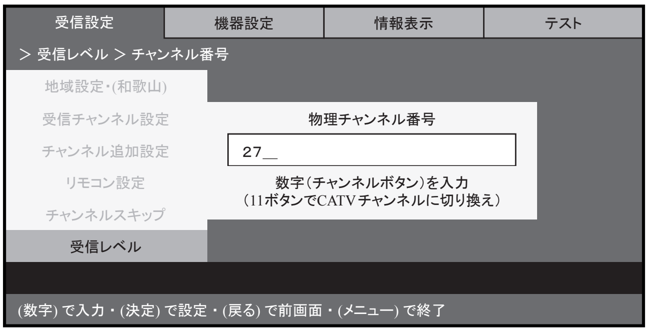
通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



お知らせ

物理チャンネル番号を指定して、受信レベルを確認することもできます。

物理チャンネル番号とは、デジタル放送を送信する周波数に割り当てられている番号です。



CATV の物理チャンネル番号入力（13 ～ 63）に切り替える場合は、数字を入力する前に [11] ボタンを押した後、同様にテキストボックスに物理チャンネル番号を数字ボタンで入力し、(決定) を押します。

物理チャンネル番号を調べるには、販売店またはご契約の CATV 会社にご相談ください。

[(物理CH指定)] を選択し、表示されたテキストボックスに物理チャンネル番号を数字ボタンで入力し、(決定) を押します。

地上波デジタルの物理チャンネル番号入力（1 ～ 62）に切り替える場合は、数字を入力する前に [12] ボタンを押した後、同様にテキストボックスに物理チャンネル番号を数字ボタンで入力し、(決定) を押します。

注意

- 受信レベルが高くても画像にノイズが生じる場合があります。この場合は、アンテナと本製品の間に設置されているブースターが適していない可能性があります。お買い上げの販売店または専門業者にご連絡ください。

本製品では、さまざまな方法で視聴するチャンネルを選択することができます。
また、視聴しながら字幕や音声を切り替えることができます。

テレビを視聴する前に、アンテナケーブルの取り付けおよびチャンネルの設定を行ってください。(☞「アンテナを接続する」(12 ページ)参照、「チャンネルを設定する」(16 ページ)参照)

テレビ番組を見る

1. **テレビが待機状態の場合、本体またはリモコンの [電源] ボタンを押して、待機状態を解除します。**

電源「入」の状態になります。

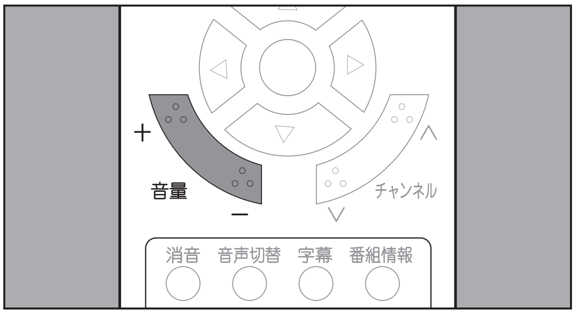


お知らせ

外部機器を使用した後などは、本体またはリモコンの[入力切替] ボタンを押して [テレビ] を選択します。

2. **本体またはリモコンの [音量] ボタンを押して、音量を調節します。**

音量は、0 ～ 60 の範囲で調節できます。



注意

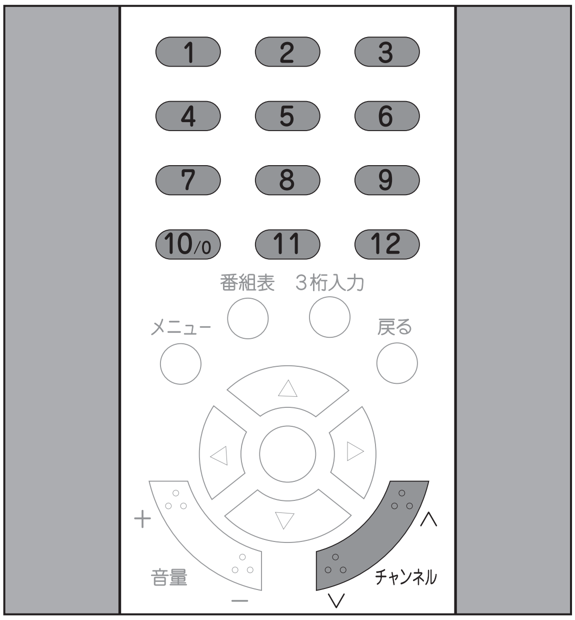
- 大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影響が出ることがあります。ご注意ください。

3. 本体またはリモコンのボタンを使用して、視聴するチャンネルを選択します。

本体でチャンネルを指定する場合は、[チャンネル] ボタンを使用します。

リモコンでチャンネルを指定する場合は、[チャンネル] ボタンまたは数字ボタンを使用します。

指定したチャンネルの放送を受信します。



お知らせ

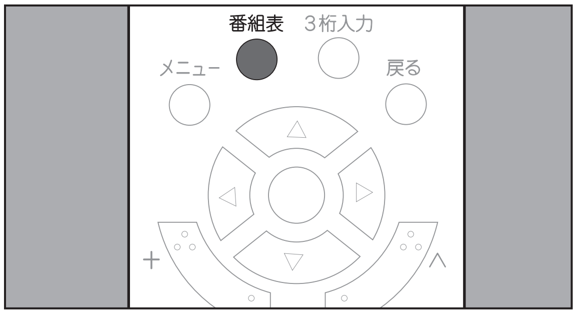
- リモコン番号に設定されていないチャンネルは、[チャンネル] ボタンによるチャンネル指定を行うと、選局することができます。

番組表での選局方法

番組表を表示して、視聴する番組を指定することができます。
番組表を使用すると、番組の内容を確認して視聴する番組を選局することができます。

1. 視聴中に、[番組表] ボタンを押します。

画面に 4 時間分の番組一覧が表示され、現在視聴している番組が選択された状態で表示されます。

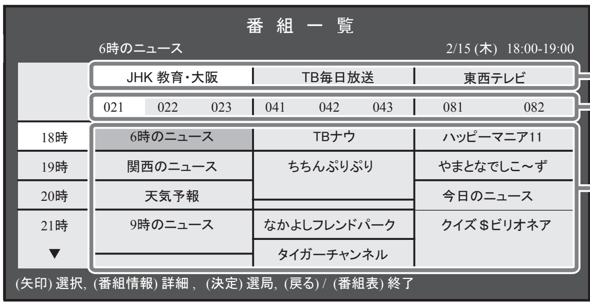


2. ◁ または ▷ を押して視聴したい番組を選択し、決定 を押します。

選択した番組の放送を受信します。

番組一覧から番組の詳細情報を確認することができます。(☞「番組表を見たいとき」(34 ページ) 参照)

①放送局名
② 3 桁チャンネル番号
③番組名

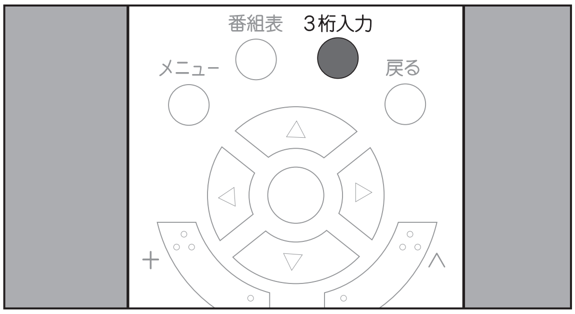


3 桁チャンネル番号入力での選局方法

3 桁チャンネル番号を入力すると、リモコンに割り当てが設定されていないチャンネルも、指定することができます。
3 桁チャンネル番号は、番組表で確認できます。

1. 視聴中に、[3 桁入力] ボタンを押します。

画面に入力枠が表示されます。

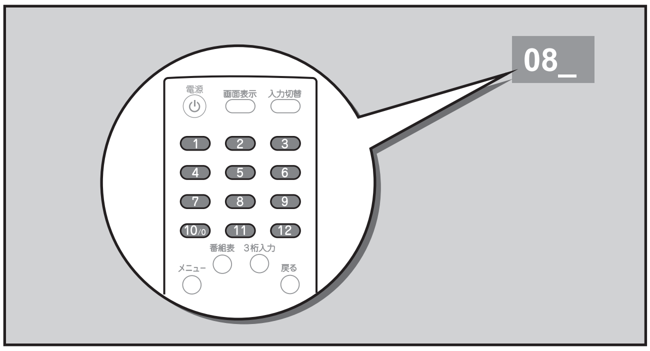


2. 数字ボタンを押して、3 桁チャンネル番号を入力します。

指定したチャンネルの放送を受信します。

[0] は、[10/0] キーを押して入力します。

入力を 10 秒間行わなかった場合、入力枠が消え、通常の視聴画面に戻ります。

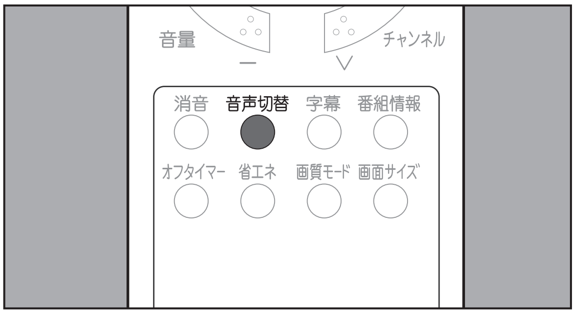


音声多重放送を楽しむ

複数の音声がある音声多重放送を視聴する際に、リモコンで音声を切り替えてお楽しみいただくことができます。

1. 視聴中に、[音声切替] ボタンを押します。

現在の設定内容が 5 秒間表示されます。設定内容表示から 5 秒が経過すると、通常画面に戻ります。



2. 他の音声に切り替える場合は、設定したい音声が表示されるまで、[音声切替] ボタンを数回押します。

[音声切替] ボタンを押すたびに、音声が切り替えられます。

最新の設定内容が 5 秒間表示されます。設定内容表示から 5 秒が経過すると、表示された内容で音声が設定されます。



放送音声	画面に表示される音声の表示の例
二ヶ国語	主
	副
	主＋副
ステレオ	ステレオ
モノラル	モノラル

お知らせ

- 画面に表示される音声表示は、放送情報に基づいて表示されるため、二重やマルチ音声の放送の場合、上記の表と異なる音声表示となる場合があります。

その他の便利機能

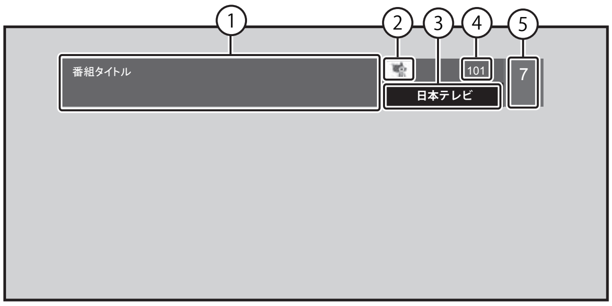
チャンネル番号などを知りたいとき

視聴中に、チャンネル番号を確認することができます。

1. **視聴中に、[画面表示] ボタンを押します。**

画面に以下の情報が 5 秒間表示されます。表示中に [**画面表示**] または 戻る を押すと表示が消えます。

①現在の番組タイトル
②放送局ロゴ
③放送局名
④ 3 桁チャンネル番号
⑤リモコン番号



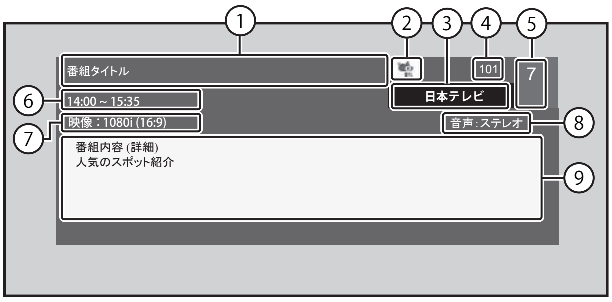
視聴中の番組の詳細を知りたいとき

視聴中に、番組の詳細情報を確認することができます。

1. **視聴中に、[番組情報] ボタンを押します。**

画面に以下の情報が 15 秒間表示されます。表示中に [**番組情報**] または 戻る を押すと表示が消えます。

①現在の番組タイトル
②放送局ロゴ
③放送局名
④ 3 桁チャンネル番号
⑤リモコン番号
⑥放送時間
⑦番組映像情報
⑧番組音声情報
⑨番組内容（最大 8 行）

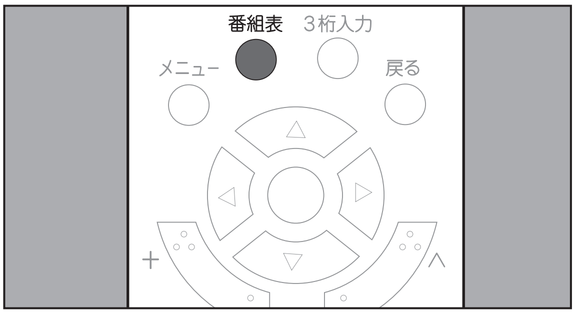


番組表を見たいとき

視聴中に、番組表を確認することができます。
また、番組表から選択した番組の詳細情報を確認することができます。

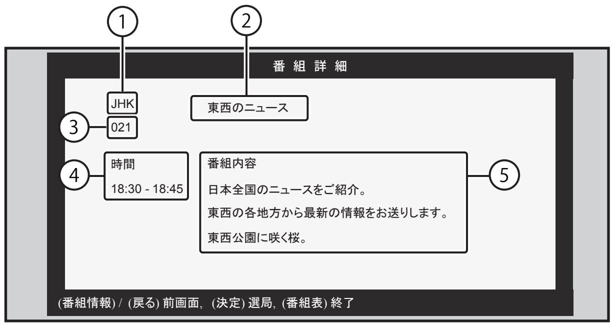
1. **視聴中に、[番組表] ボタンを押します。**

画面に 4 時間分の番組一覧が表示され、現在視聴している番組が選択された状態で表示されます。
[番組表] または 戻る を押すと表示が消えます。



現在視聴可能な番組を選択している場合、決定 を押すと、選択した番組に切り替わります。(☞「番組表での選局方法」(30 ページ) 参照)

2. **番組の詳細情報を確認する場合は、▽・△・◁ または ▷ を押して番組表から番組を選択し、[番組情報] ボタンを押します。**



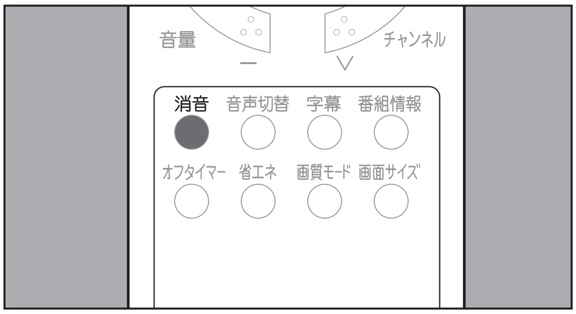
画面に以下の情報が表示されます。**[番組情報]** または 戻る を押すと表示が消えます。

①放送局名
②番組タイトル
③ 3 桁チャンネル番号
④放送時間
⑤番組内容

・● 音を一時的に消したいとき ●・

視聴中に、音を一時的に消すことができます。

1. 視聴中に、消音を押します。



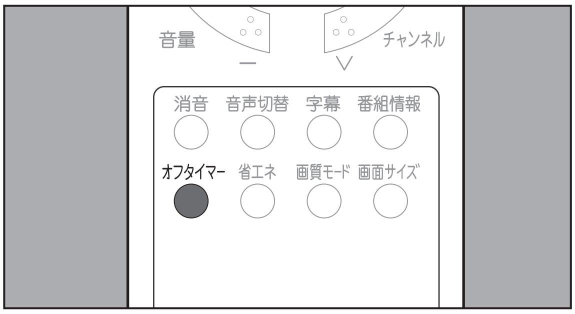
画面下部に  が表示されます。

再び音を出すには消音を押すか、音量＋/－ボタンを押します。

・● オフタイマー設定のしかた ●・

オフタイマーは、設定した時間が経過すると、電源を自動的に切る機能です。
視聴中に、オフタイマー設定を切り替えることができます。

1. 視聴中に、[オフタイマー] ボタンを押します。



画面下部に現在の設定内容が 5 秒間表示されます。表示中に戻るを押すと表示が消えます。

2. オフタイマー設定時間を変更する場合は、設定したいオフタイマー設定が表示されるまで、[オフタイマー] ボタンを数回押します。



[オフタイマー] を押すたびに、オフタイマー設定が切り替わります。

最新の設定内容が 5 秒間表示されます。設定内容表示から 5 秒が経過すると、表示された内容でオフタイマーが設定されます。

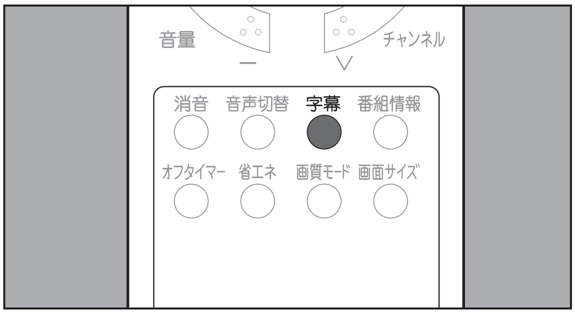
オフタイマーを設定しない場合、[オフタイマーオフ] を選択します。

字幕切替のしかた

地上デジタル放送では、字幕が付属情報として送信されます。
字幕は、映像や音声と同期した字幕サービス（訳字字幕など）です。
視聴中に、字幕の表示設定を切り替えることができます。

1. 視聴中に、[字幕] ボタンを押します。

画面下部に現在の設定内容が 5 秒間表示されます。表示中に [戻る] を押すと表示が消えます。



2. 他の設定に切り替える場合は、設定したい字幕設定が表示されるまで、[字幕] ボタンを数回押します。

[字幕] を押すたびに、字幕が切り替わります。

最新の設定内容が 5 秒間表示されます。設定内容表示から 5 秒が経過すると、表示された内容で字幕が設定されます。

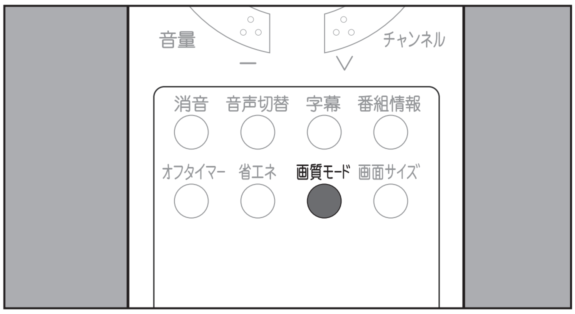
字幕を表示しない場合、[字幕なし] を選択します。



映像モードを設定する

映像モードを選択する

本製品では、映像モードを切り替えて、お楽しみいただけます。
また、お好みの映像モードを、あらかじめ設定しておくことができます。
工場出荷時の設定は、「鮮やか」です。



1. 画質モード を押します。

メニュー画面から選択する場合は、[映像調整] ⇒ [映像モード] を選択します。

2. 画面下部に、以下の映像モード項目が表示されます。



3. ◁または▷を押して映像モードを選択し、決定 を押します。

鮮やか	明るく、迫力のある映像で楽しむとき
標　準	お部屋で落ちついた雰囲気で楽しむとき
柔らか	お部屋を少し暗くして柔らかみのある雰囲気で楽しむとき（暖かみのある色あいを再現します。）
お好み	設定した映像調整に従った映像（☞「お好みの映像モード」を調整する（38 ページ）参照）

4. 映像モードが設定され、[メニュー] 画面表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。

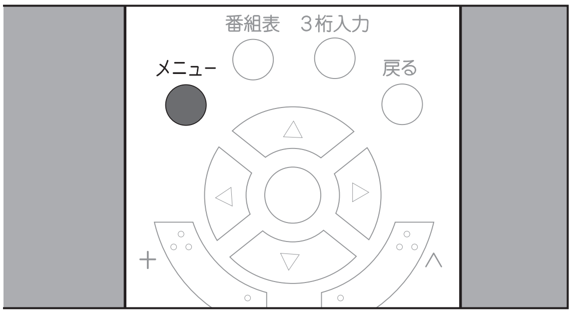
お好みの映像モードを調整する

本製品では、明るさ、コントラスト、シャープネスなどに関する映像調整を映像モードの [お好み] として設定することができます。
設定値の目安として、以下の表を参考にしてください。

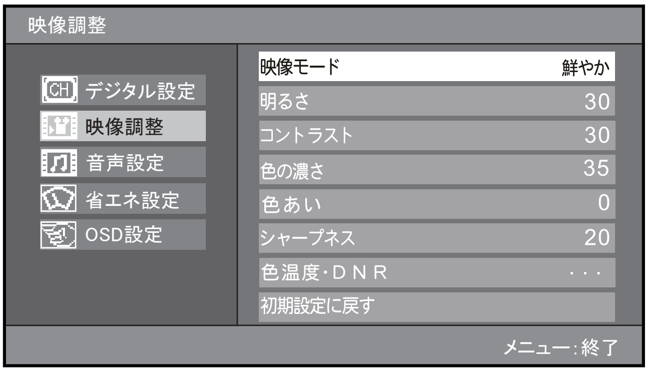
調整項目	内容	◁	▷
明るさ	画面の明るさを調整します。	暗くなる	明るくなる
コントラスト	画像のコントラストを調整します。	弱くなる	強くなる
色の濃さ	画像の色の濃さを調整します。	薄くなる	濃くなる
色あい	画像の色あいを調整します。	紫色が強くなる（−）	黄色が強くなる（+）
シャープネス	画像の輪郭を調整します。	弱くなる	強くなる
色温度	画像の色温度(暖色･寒色)を設定します。	[暖 1]、[暖 2]、[標準]、[寒 1]、[寒 2] のいずれかを選択	
DNR	画像のノイズ低減を設定します。	[オフ]、[低]、[中]、[高] のいずれかを選択	

映像調整のしかた

1. メニュー を押し [メニュー] 画面を表示します。

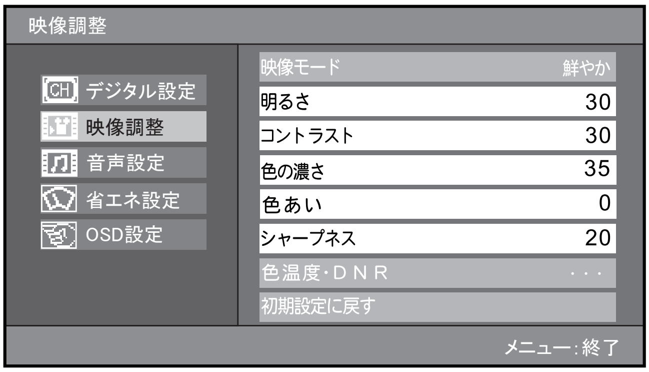


2. △ または ▽ を押して [映像調整] 項目を選択し、決定を押します。



3. ▲ または ▼ を押して調整する項目を選択し、決定 を押します。

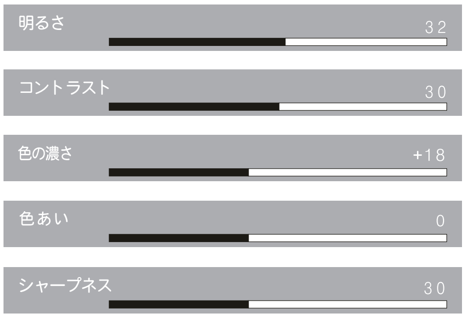
画面下部に、映像調整用バーが表示されます。



4. ◀ または ▶ を押して値を調整し、決定 を押します。

決定 を押すと、調整値の変更が保存され、[**映像調整**] メニュー表示に戻ります。各調整値が変更されると、[**映像モード**] が [**お好み**] に変更されます。

引き続き他の項目を調整する場合は、手順 3. ～手順 4. を繰り返します。



5. 戻る を押します。

[映像調整] メニュー表示に戻ります。

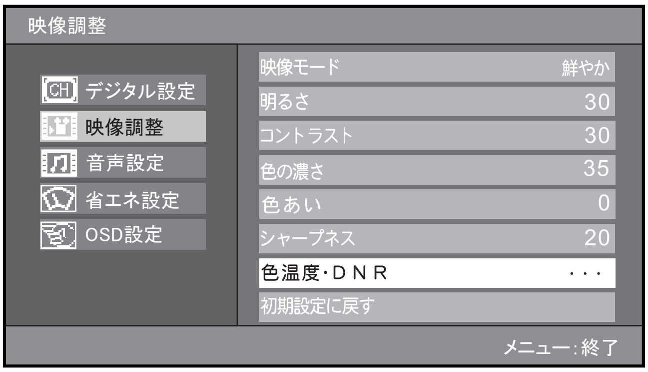
各調整値が変更されると、[映像モード] が [お好み] に変更されます。

映像モードを設定する

色温度・DNR 調整のしかた

1. ▲ または ▼ を押して [色温度・DNR] 項目を選択し、決定 を押します。

[色温度・DNR] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



2. ▲ または ▼ を押して [色温度] または [DNR] 項目を選択し、決定 を押します。



3. ◀ または ▶ を押して設定する項目を選択し、決定 を押します。

調整値の変更が保存され、[色温度・DNR] メニュー表示に戻ります。

4. 調整を終了する場合は、戻る を押します。

[メニュー] 画面表示に戻ります。通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。

[色温度・DNR] の調整値は、すべての [映像モード] に共通して反映されます。

お知らせ

- 設定内容をすべて工場出荷時の設定状態に戻す場合は、メニュー画面から[映像調整]⇒[初期設定に戻す]を選択し、決定 を押します。

  映像調整のすべての項目が工場出荷時の設定状態に戻ります。

音声を設定する

よく使う音声を設定する

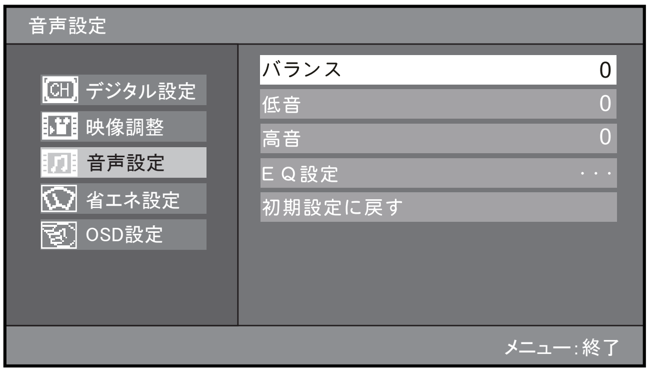
本製品では、バランス、低音、高音などの調整を行って、お好みの音声を設定することができます。
設定値の目安として、以下の表を参考にしてください。

調整項目	内容	◁	▷
バランス	左右の音量バランスを調整します。	左が強くなる	右が強くなる
低音	低音を調整します。	弱くなる	強くなる
高音	高音を調整します。	弱くなる	強くなる
EQ (イコライザー)	聞きやすいスピーカーの音を設定します。	[標準]、[映画]、[ライブ]、[お好み] を選択	

1. **リモコンの メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。**

2. **▲ または ▼ を押して [音声設定] 項目を選択し、決定を押します。**

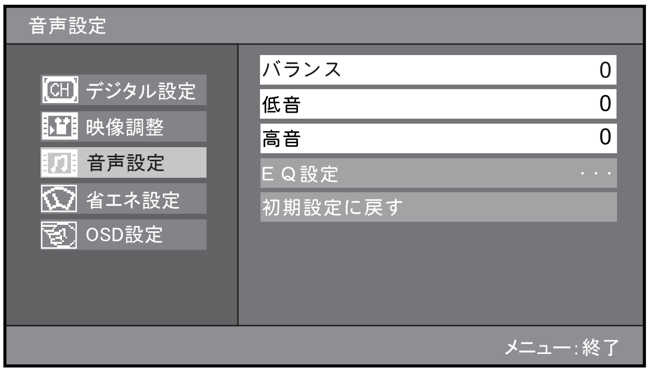
項目の右側に [音声設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



3. **▲ または ▼ を押して調節する項目を選択し、決定を押します。**

画面下部に、音声調整用バーが表示されます。





4. ◁ または ▷ を押して値を調整し、決定 を押します。

調整値の変更が保存され、[**音声設定**] メニュー表示に戻ります。
引き続き他の項目を調整する場合は、手順 3. ～手順 4. を繰り返します。

5. 調整を終了する場合は、戻る を押します。

[**メニュー**] 画面表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、[**戻る**] または [**メニュー**] を押します。

お知らせ

- 設定内容をすべて工場出荷時の設定状態に戻す場合は、メニュー画面から[音声設定]⇒[初期設定に戻す]を選択し、決定 を押します。

  音声設定のすべての項目が工場出荷時の設定状態に戻ります。

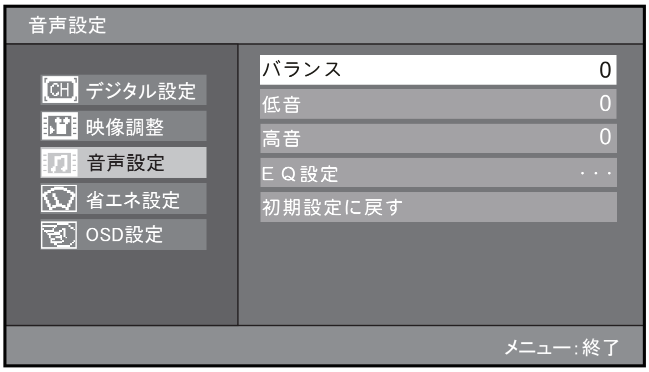
お好みのイコライザーモードを設定・調整する

本製品では、EQ設定として[お好み]を選択した場合のイコライザーモードを調整することができます。

1. リモコンの メニュー を押し、[メニュー]画面を表示します。

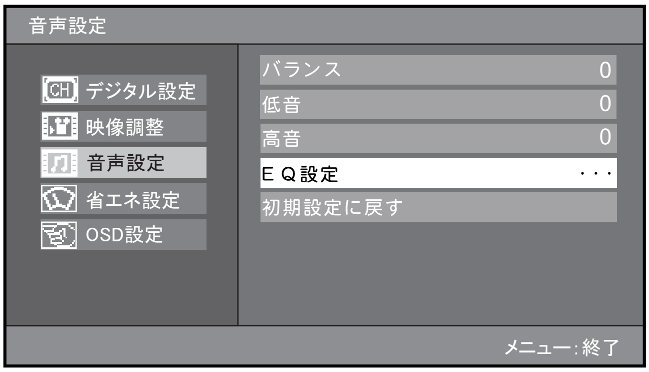
2. ▲ または ▼ を押して[音声設定]項目を選択し、決定 を押します。

項目の右側に[音声設定]メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



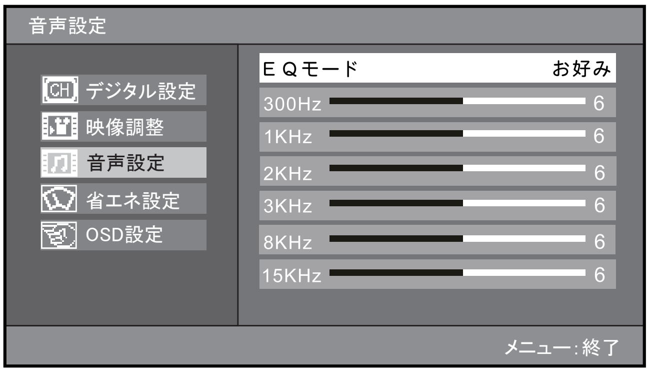
3. ▲ または ▼ を押して[EQ設定]項目を選択し、決定 を押します。

画面下部に、以下のEQ設定項目が表示されます。



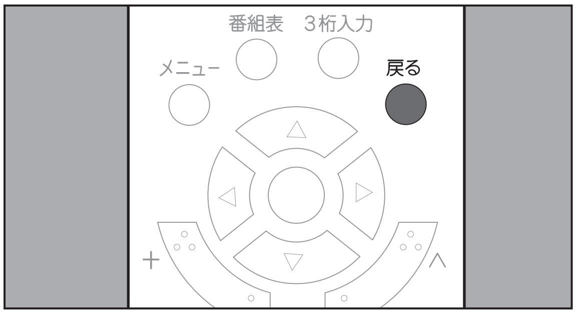
4. ▲ または ▼ を押して調整する項目を選択し、◀ または ▶ を押して設定値を調整します。





標 準	標準的な映像に適したイコライザー設定
映 画	映画の視聴に適したイコライザー設定
ライブ	ライブ映像の視聴に適したイコライザー設定
お好み	設定したイコライザーモードに従った設定

[300Hz][1kHz][2kHz][3kHz][8kHz][15kHz]の各調整値が変更されると、[EQモード]が[お好み]に変更されます。



5. 戻る を押します。

[**音声設定**] メニュー表示に戻ります。

6. **調整を終了する場合は、** 戻る **を押します。**

[**メニュー**] 画面表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、 戻る または メニュー を押します。

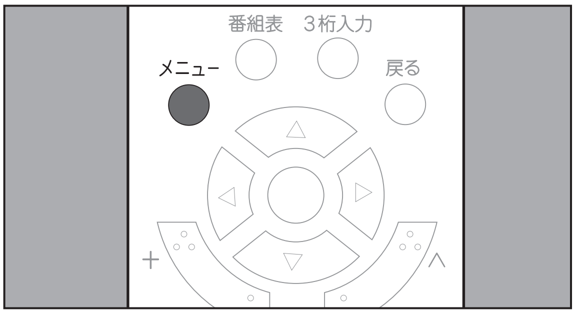
各調整値が変更されると、[**EQ モード**] が [**お好み**] に変更されます。また、調整された内容は、EQ モードとして [**お好み**] を選択した場合に反映されます。

省エネ機能を設定する

本製品には、以下のような省エネ機能があります。

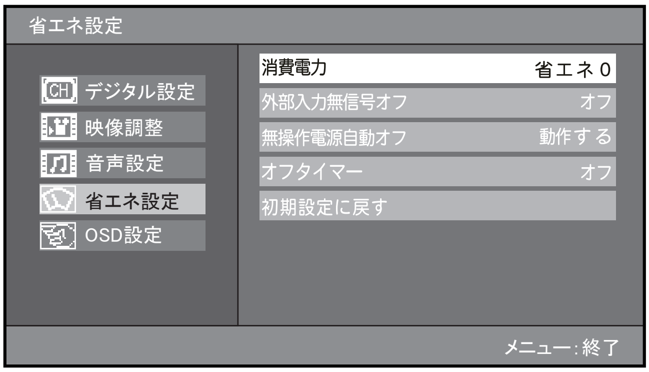
消費電力	画面のバックライトを調整することにより消費電力を低減する機能です。この設定により、画面全体の明るさが変更されます。 • **[省エネ 0]**　：バックライトを調整しません。画面が一番明るくなります。 • **[省エネ 1]**　：画面の明るさが抑えられます。 • **[省エネ 2]**　：[省エネ 1] よりもさらに画面の明るさが抑えられます。 視聴しながらリモコンの [省エネ] ボタンで切り替えることもできます。
外部入力無信号オフ	外部入力を選択している際に無信号状態で 15 分間が経過すると、自動的に待機状態に変更する機能です。 • **[オン]**：機能を使用します。 • **[オフ]**：機能を使用しません。
無操作電源自動オフ	無操作状態で 3 時間が経過すると、自動的に待機状態に変更する機能です。 • **[動作しない]**：機能を使用しません。無操作状態で 3 時間が経過しても、電源オンの状態のままとなります。 • **[動作する]**　：機能を使用します。
オフタイマー	設定した時間が経過すると、自動的に待機状態に変更する機能です。 ▶オフ▶15分▶30分▶60分▶90分▶120分 視聴しながらリモコンでオフタイマーの時間を切り替えることもできます。 解除するときは、「オフタイマーオフ」にしてください。

1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。



2. ▲ または ▼ を押して [省エネ設定] 項目を選択し、決定 を押します。

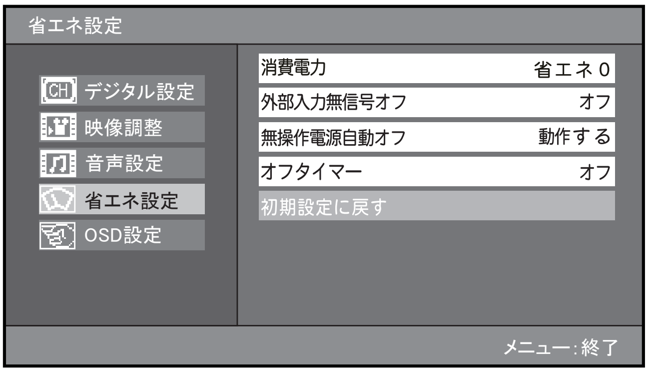
項目の右側に、[省エネ設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



省エネ機能を設定する

3. または を押して [消費電力]、[外部入力無信号オフ]、[無操作電源自動オフ]、または [オフタイマー] 項目を選択し、決定 を押します。

画面下部に、設定項目が表示されます。



4. または を押して設定する項目を選択し、決定 を押します。

決定 を押すと、設定が変更され、[省エネ設定] メニュー表示に戻ります。

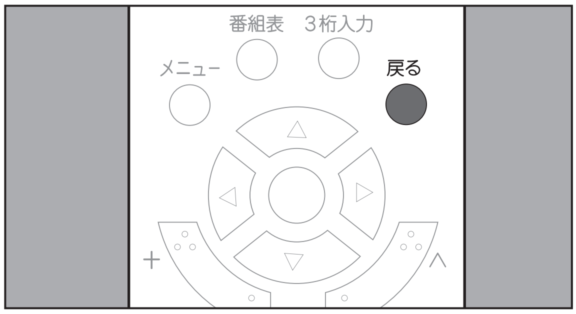
引き続き省エネ項目を設定する場合は、手順 3. ～手順 4. を繰り返します。



5. 設定を終了する場合は、戻る を押します。

[メニュー] 画面表示に戻ります。

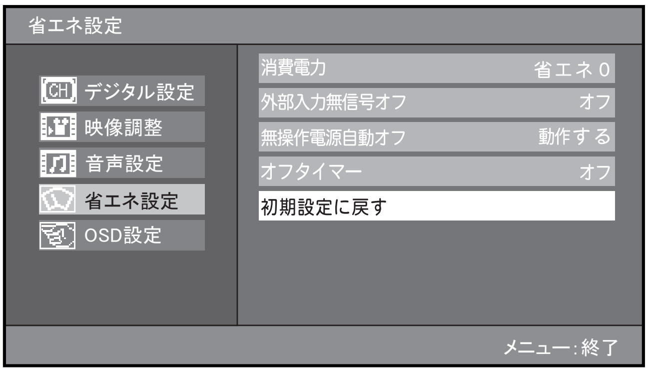
通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



お知らせ

設定内容をすべて工場出荷時の設定状態に戻す場合は、 または を押して [初期設定に戻す] 項目を選択し、決定 を押します。

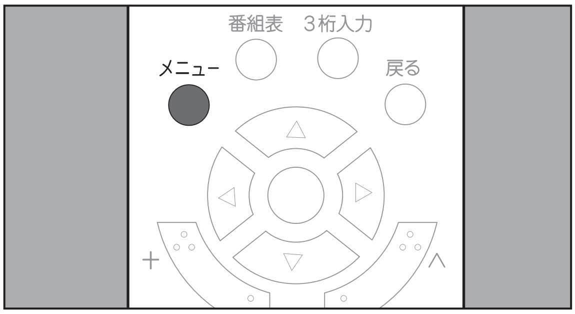
決定 を押すと、省エネ設定のすべての項目が工場出荷時の設定状態に戻ります。



メニュー画面を設定する

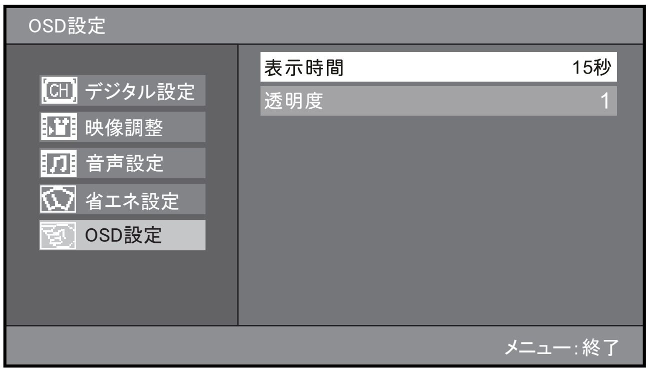
［メニュー］ボタンを押すと表示される［メニュー］画面の表示時間・透明度を設定することができます。

1. メニュー を押し、［メニュー］画面を表示します。



2. ▲ または ▼ を押して［OSD 設定］項目を選択し、決定 を押します。

項目の右側に、［OSD 設定］メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

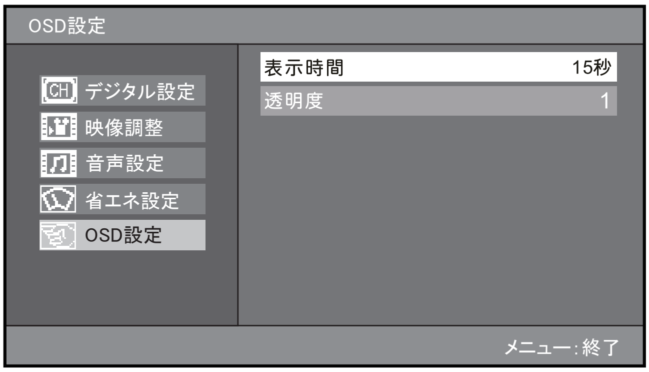


3. ▼ または ▲ を押して［表示時間］項目を選択し［決定］ボタンを押します。



4. ◀ または ▶ を押して設定する項目を選択し、決定 を押します。

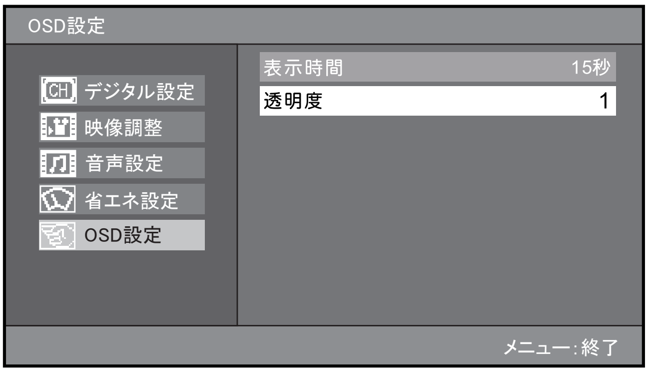
［OSD 設定］メニュー表示に戻ります。



メニュー画面を設定する

5. ▽ を押して [OSD 設定] メニューから [透明度] 項目を選択し、[決定] ボタンを押します。

画面下部に、透明度調整用バーが表示されます。



6. ◁ または ▷ を押して値を調整し、決定 を押します。

調整値の変更が保存され、[OSD 設定] メニュー表示に戻ります。

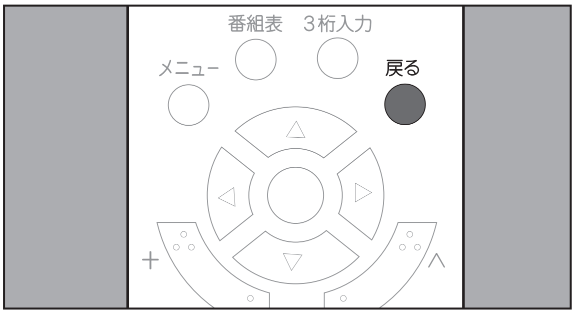


0（透明度低）から4（透明度高）まで変更できます。

7. 戻る を押します。

[メニュー] 画面表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



機器の設定

・● 機器設定 ●・

暗証番号、字幕・文字スーパー、音声切替、番組表取得に関する設定を行います。

暗証番号設定

暗証番号は、お客様が登録した各種設定状態を保護するための、4 桁の番号です。
工場出荷時の暗証番号は、「9999」です。
暗証番号は、変更する必要がなければ工場出荷時のままでお使いください。

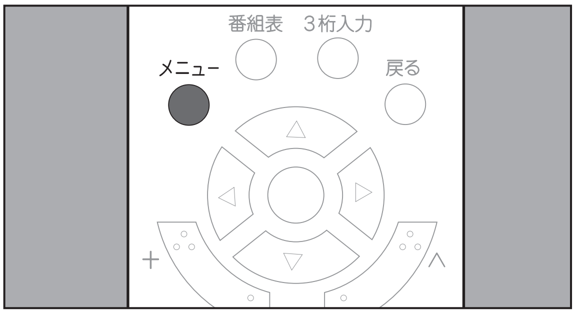
注意

- 変更した暗証番号は必ずメモに残し、管理してください。暗証番号を忘れて操作できなくなった場合、有償修理になることがあります。

この操作は、リモコンを使用して行います。操作の途中で操作を中止する場合は、[戻る] ボタンを押して、前画面に戻ってください。また、手順 2. 以降の手順において何も操作を行わない状態で 1 分が経過すると、通常画面に戻ります。

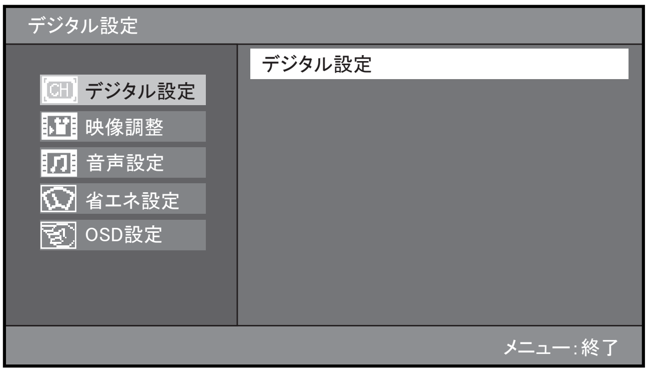
1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。

- すでに [**受信設定**] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。



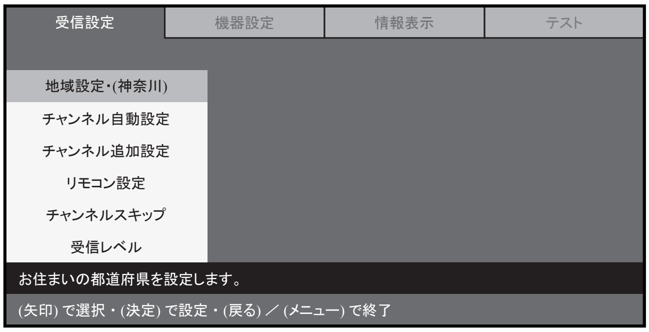
2. ▲ または ▼ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。

[**受信設定**] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



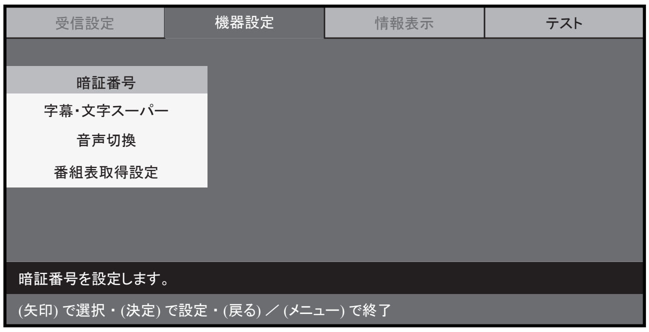
3. ▷ を押します。

[**機器設定**] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



4. 決定 **を押し、** ▽ **または** △ **を押して [暗証番号] 項目を選択します。**

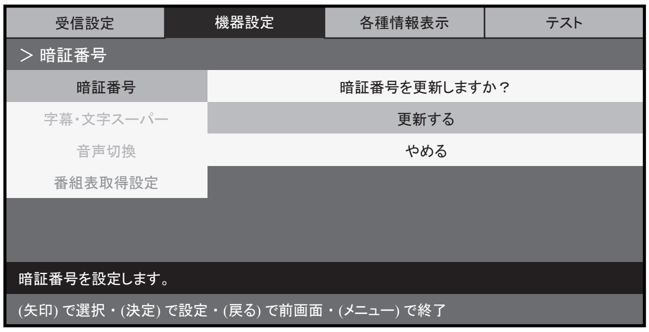
項目の右側に、メニューが表示されます。



5. **[更新する] が選択されていることを確認し、** 決定 **を押します。**

テキストボックスが表示されます。

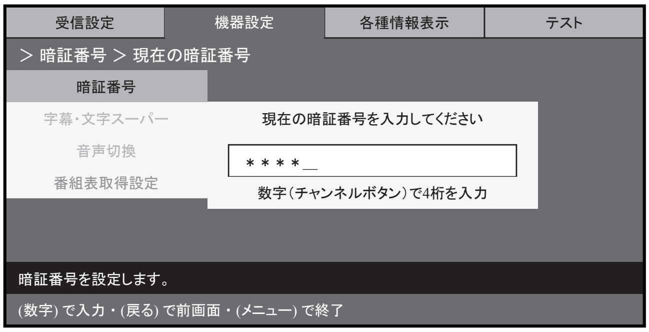
更新しない場合は、▽ を押して [**やめる**] を選択し、決定 を押します。



6. **表示されたテキストボックスに、現在の暗証番号を数字ボタンで入力します。**

入力内容は、「＊」で表示されます。
4 桁目を入力すると、次のテキストボックスが表示されます。

入力内容に誤りがある場合は、「**暗証番号が違います。**」と表示されます。この場合は、[**戻る**] を押し、[**機器設定**] メニュー表示に戻り、操作をやり直します。

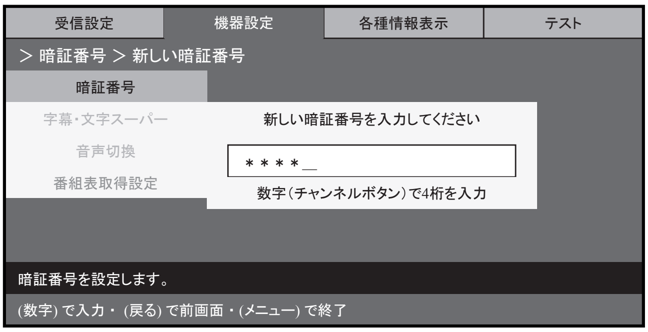


視聴を設定する

7. 次に表示されたテキストボックスに、新しい暗証番号を数字ボタンで入力します。

入力内容は、「＊」で表示されます。

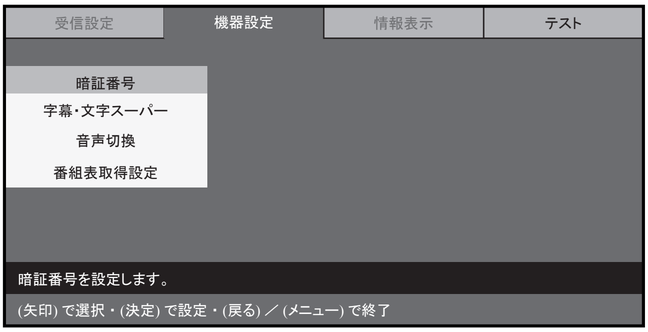
4 桁目を入力すると、**「暗証番号が更新されました。」**と表示されます。



8. 決定 を押します。

[**機器設定**] メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



注意

- 各種設定を工場出荷時の状態に戻すには、暗証番号の入力が必要です。変更した暗証番号は必ずメモに残し、管理してください。暗証番号を忘れて操作できなくなった場合、有償修理になることがあります。

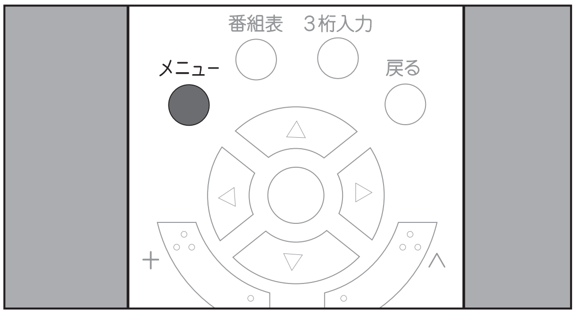
字幕・スーパー設定

本製品は、地上デジタル放送の付属情報として送信される字幕および文字スーパーを表示して視聴することができます。
字幕は、映像や音声と同期した字幕サービス（訳字字幕など）です。
文字スーパーは、映像や音声と同期していない字幕サービス（ニュース速報、時報など）です。

工場出荷時の設定は、「字幕：なし」、「文字スーパー：第 1 言語」です。
この設定は、変更することができます。
また、視聴しながらリモコンで字幕を切り替えることもできます。（☞「字幕切替のしかた」（36 ページ）参照）

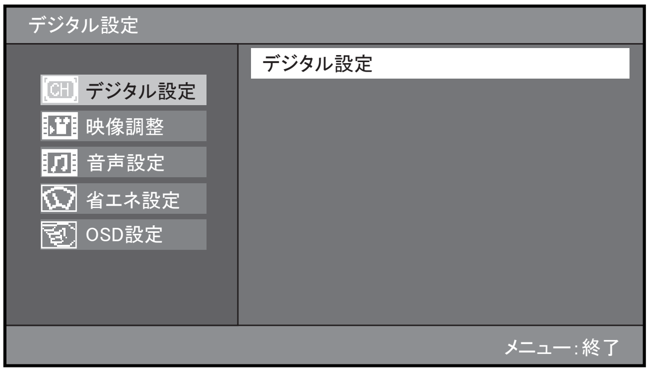
1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。

- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。



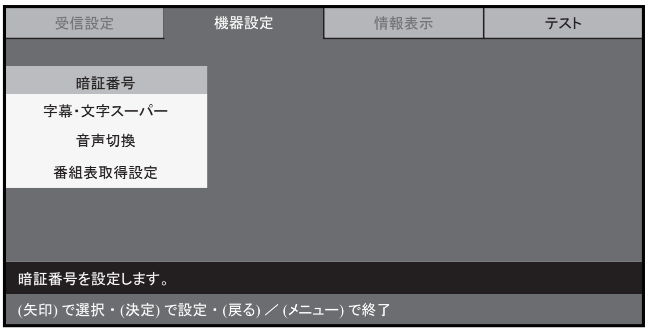
2. ▲ または ▼ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。

[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



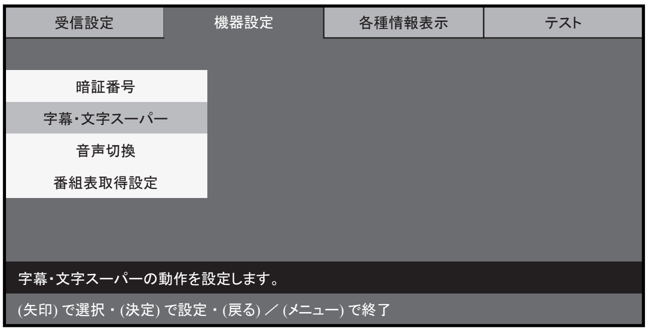
3. ▶ を押します。

[機器設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



4. ▼を押して[機器設定]メニューから[字幕・文字スーパー]項目を選択し、決定を押します。

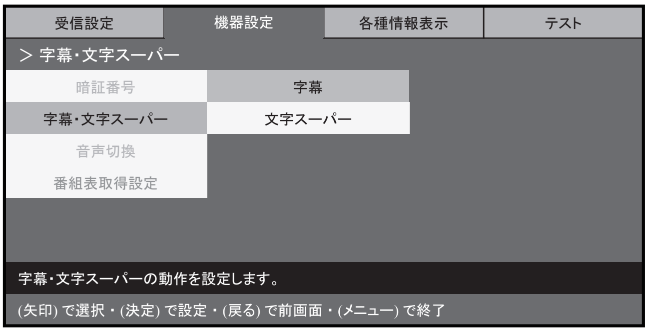
項目の右側に、メニューが表示されます。



5. 字幕を設定する場合は、▼または▲を押して[字幕]項目を選択し、決定を押します。

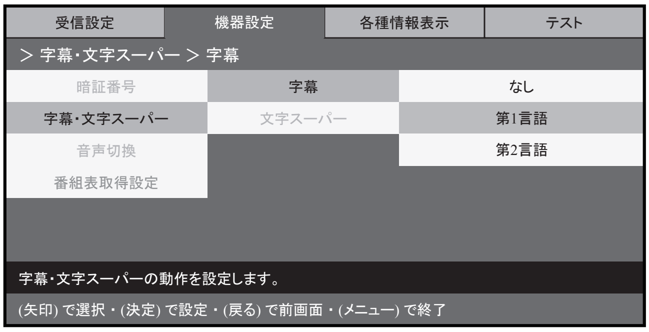
項目の右側に、メニューが表示されます。

- [字幕]項目を設定しない場合は、手順7.へ。



6. ▲または▼を押して[なし]、[第1言語]、または[第2言語]項目を選択し、決定を押します。

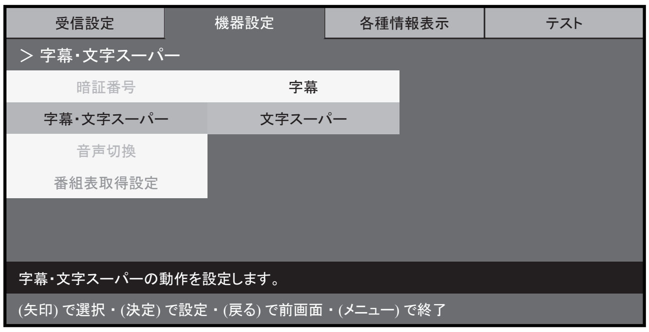
字幕の設定が変更され、前のメニュー表示に戻ります。



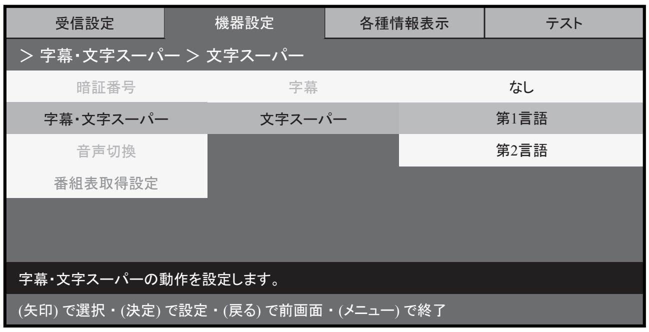
7. 文字スーパーを設定する場合は、▼を押してメニューから[文字スーパー]項目を選択し、決定を押します。

項目の右側に、メニューが表示されます。

- [文字スーパー]項目を設定しない場合は、手順9.へ。

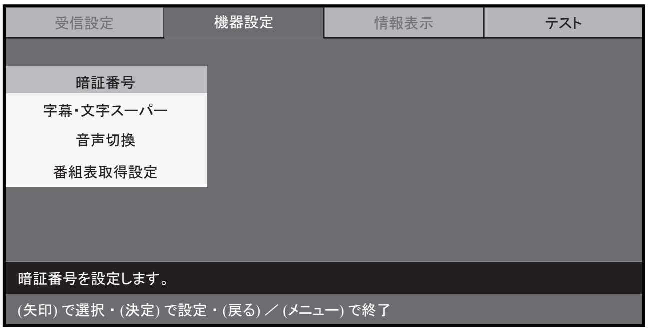


8. または を押して [なし]、[第 1 言語]、または [第 2 言語] 項目を選択し、決定 を押します。



文字スーパーの設定が変更され、前のメニュー表示に戻ります。

9. 戻る を押します。



[**機器設定**] メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。

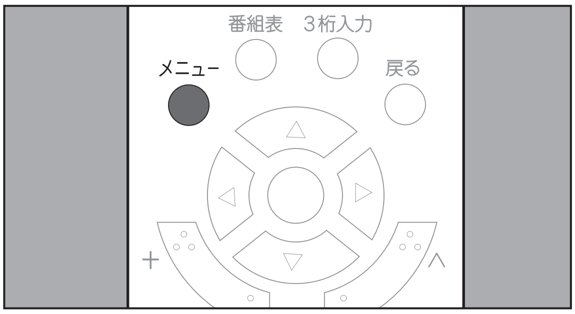
注意

- 映像にはじめから付加されている字幕・文字スーパーについては、表示方法を変更することはできません。

音声切替

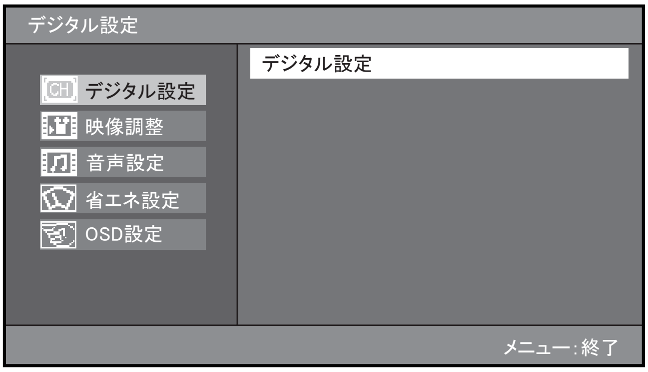
本製品は、音声多重放送を「主音声」、「副音声」または「主音声＋副音声」で視聴することができます。
工場出荷時の設定は、「主音声」です。
この設定は、変更することができます。
また、視聴しながらリモコンで音声を切り替えることもできます。(☞「音声多重放送を楽しむ」(32 ページ) 参照)

1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。



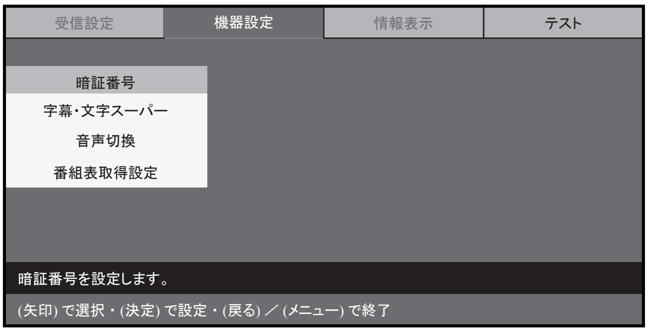
- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。

2. ▲ または ▼ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。



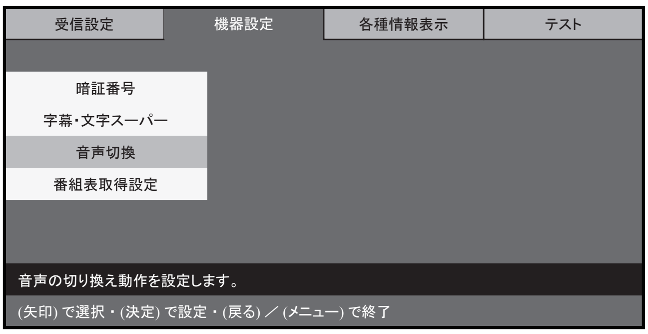
[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

3. ▶ を押します。



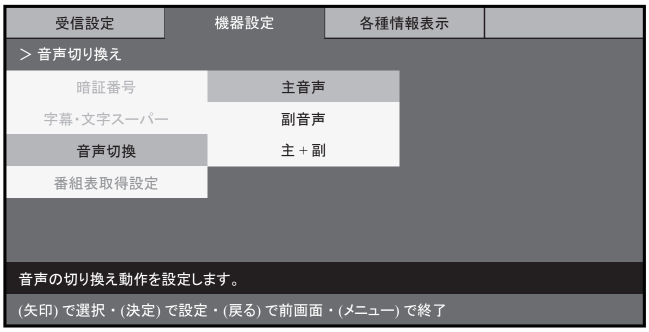
[機器設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

4. ▼ を押して [音声切替] 項目を選択し、決定 を押します。



項目の右側にメニューが表示され、設定されている項目は、選択された状態で表示されます。

5. ▲ または ▼ を押して [主音声]、[副音声]、または [主＋副] 項目を選択し、決定 を押します。



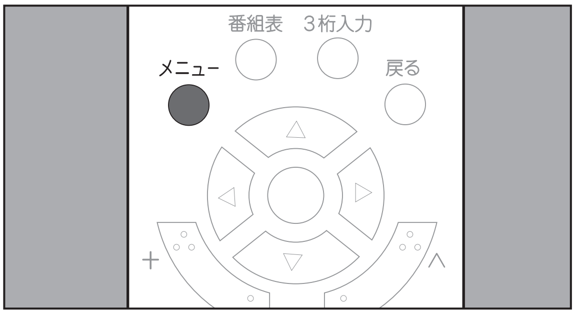
[**機器設定**] メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。

番組表取得設定

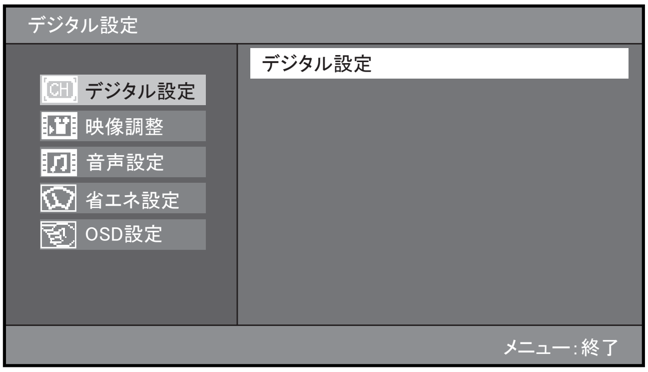
本製品は、番組表の自動取得について、「取得する」または「取得しない」を設定することができます。
工場出荷時の設定は、「取得する」です。
この設定は、変更することができます。

1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。



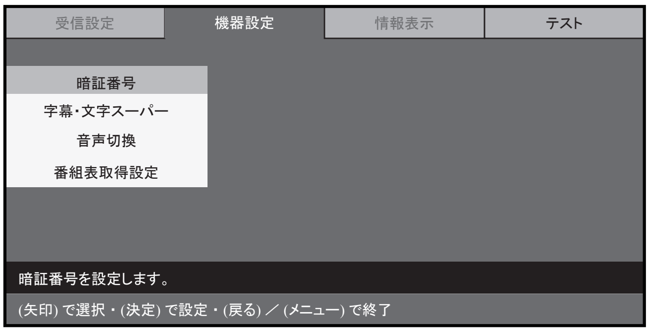
- すでに [**受信設定**] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。

2. ▲ または ▼ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。



[**受信設定**] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

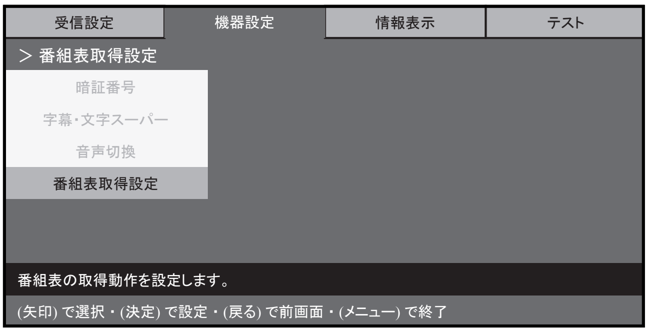
3. ▷ を押します。



[**機器設定**] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

4. を押して [番組表取得] 項目を選択し、決定を押します。

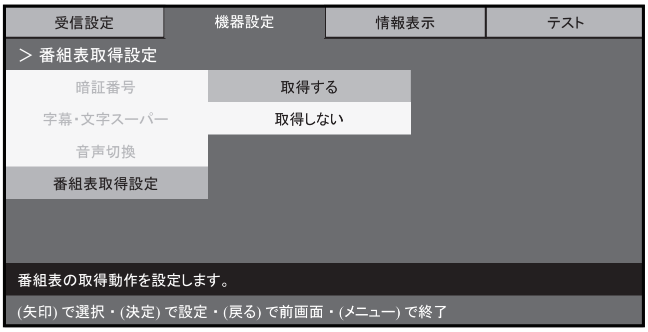
項目の右側にメニューが表示され、設定されている項目が選択された状態で表示されます。



5. または を押して [取得する] または [取得しない] 項目を選択し、決定を押します。

[機器設定] メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻るまたは [メニュー] ボタンを押します。



お知らせ

- 電波状況によって番組情報のダウンロードに時間がかかる場合があります。

情報表示

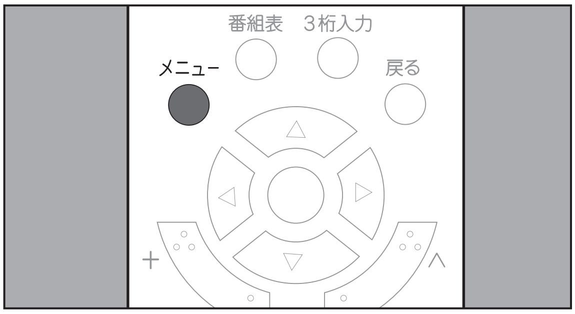
本製品では、B-CAS カードの情報、ファームウェアバージョン、放送メールを画面に表示して確認することができます。

B − CAS 情報

本製品に装着された B-CAS カードの情報を確認することができます。
お問い合わせをいただく際に必要となるカード ID も、B-CAS カードを取り外すことなく確認することができます。

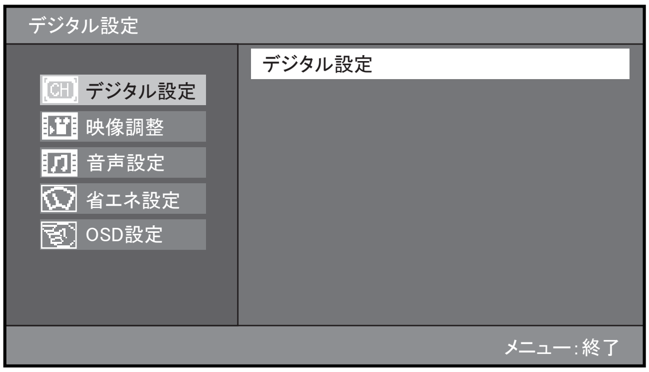
1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。

- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。



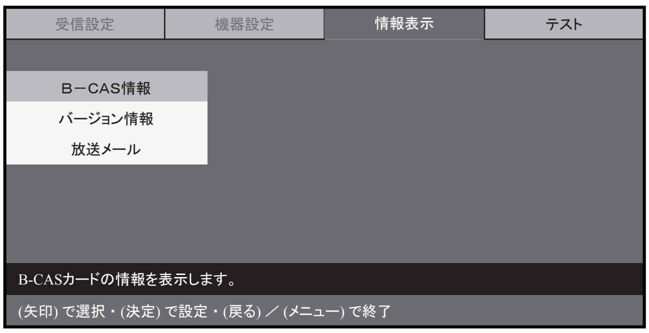
2. △ または ▽ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。

[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

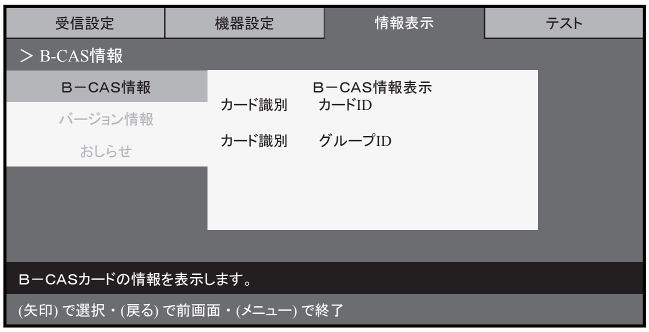


3. ▷ を 2 回押します。

[情報表示] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



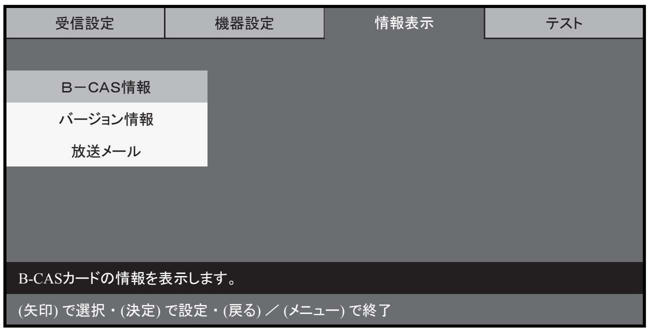
4. ▽ または △ を押して [B-CAS 情報] 項目を選択し、決定 **を押します。**



項目の右側に、B-CAS カードに関する以下の情報が表示されます。

- カード識別
- カード ID
- グループ ID

5. 表示された B-CAS 情報を確認し、戻る を押します。



[情報表示] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。

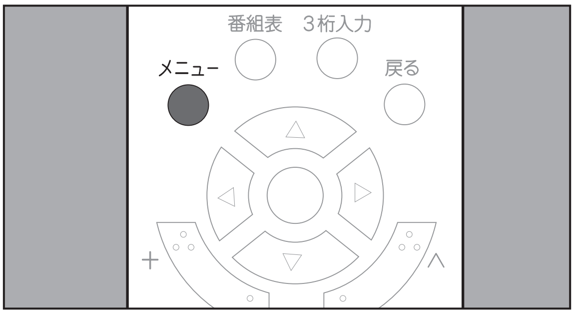
バージョン情報

本製品のファームウェアバージョンを確認することができます。

この操作は、リモコンを使用して行います。操作の途中で操作を中止する場合は、戻る を押して、前画面に戻ってください。また、手順 2. 以降の手順において何も操作を行わない状態で 1 分が経過すると、通常画面に戻ります。

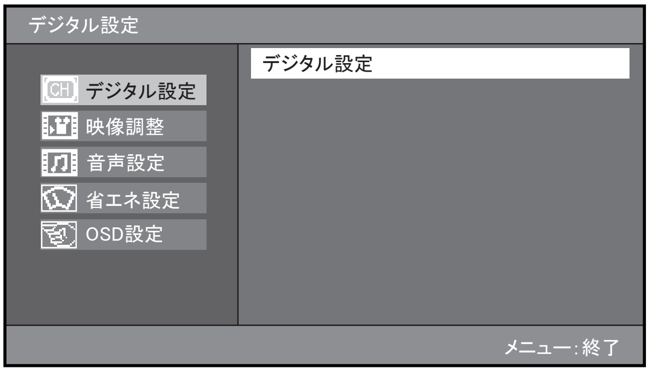
1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。

- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。



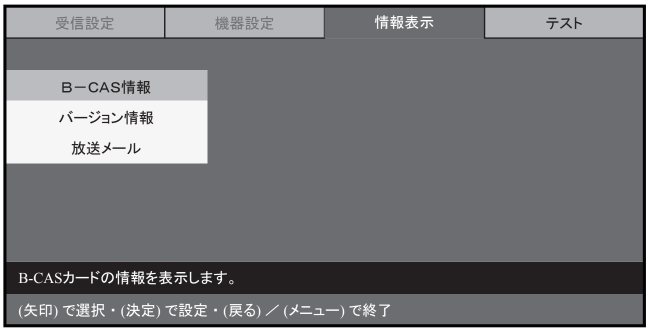
2. △ または ▽ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。

[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。



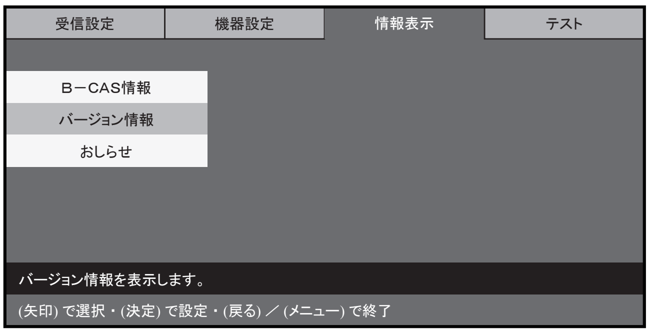
3. ▷ を 2 回押します。

[情報表示] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

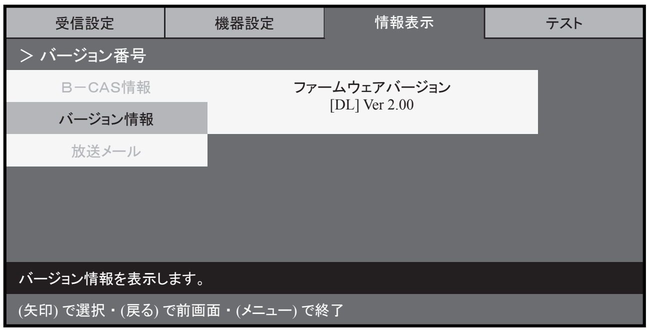


4. ▽ を押して [情報表示] メニューから [バージョン情報] 項目を選択し、決定 を押します。

項目の右側に、バージョン情報が表示されます。



5. 表示されたバージョン情報を確認し、戻る を押します。



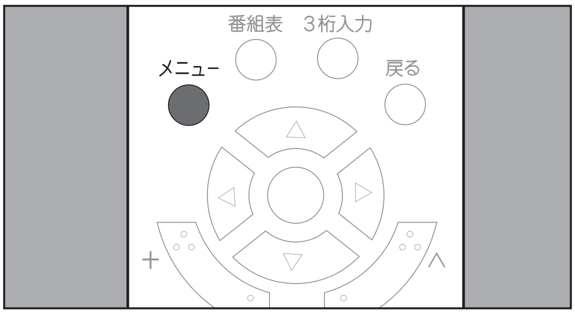
[情報表示] メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。

放送メール

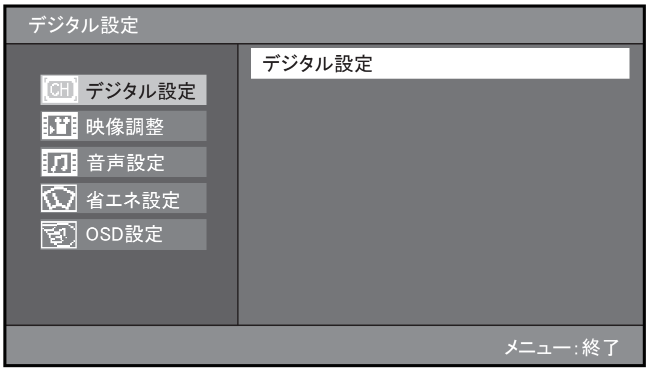
放送メールは、デジタル放送波を利用して送信されるメールです。
放送メールには、放送局からのお知らせや、本製品のダウンロード情報などがあります。
本製品では、受信した放送メールを画面に表示して確認することができます。
本製品には、最新の 10 件の放送メールが保存されます。

1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。



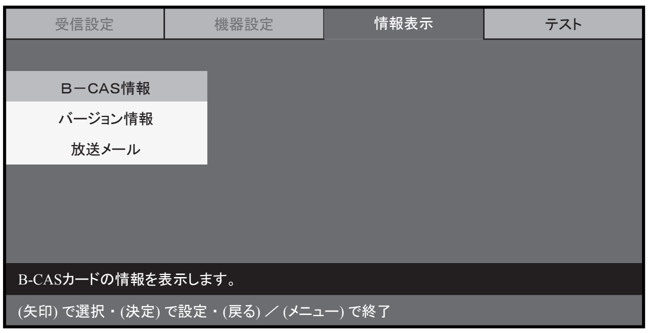
- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。

2. ▲ または ▼ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。



[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

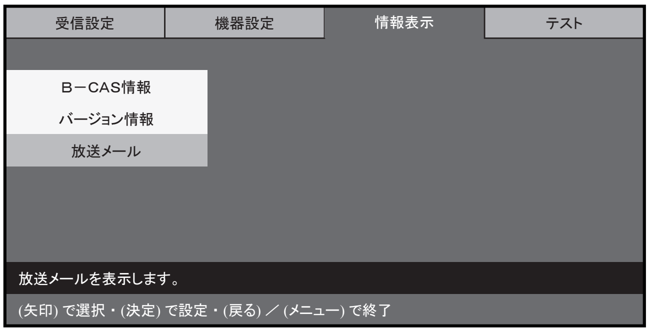
3. ▶ を 2 回押します。



[情報表示] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

4. ▽ を押して［情報表示］メニューから［放送メール］項目を選択し、決定 を押します。

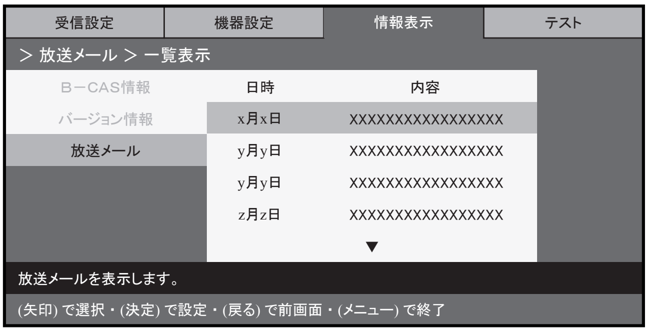
項目の右側に、放送メールの一覧が表示されます。



5. △ または ▽ を押して一覧から内容を確認する放送メールを選択し、決定 を押します。

項目の右側に、選択した放送メールの内容が表示されます。

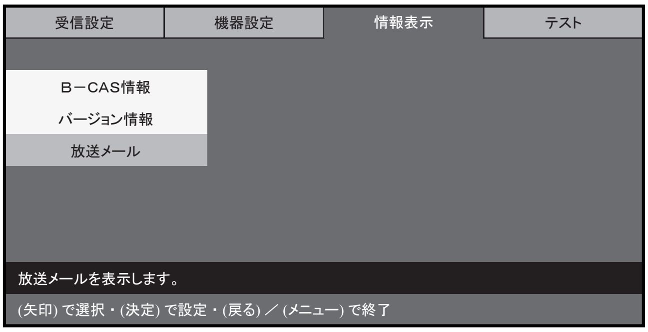
放送メールの本文は、最大 400 文字まで表示されます。



6. 放送メールの内容を確認し、戻る を押します。

［情報表示］メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



視聴を設定する

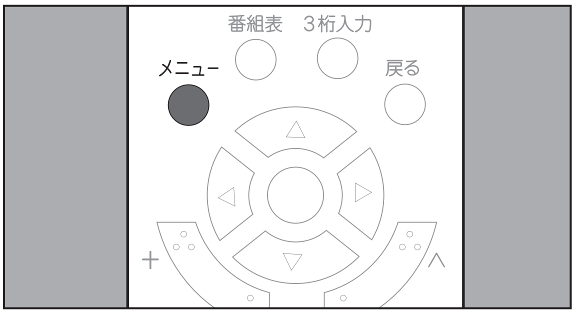
テスト

本製品では、B-CAS カードのテストを行ったり、工場出荷時の設定状態にリセットすることができます。

B － CAS テスト

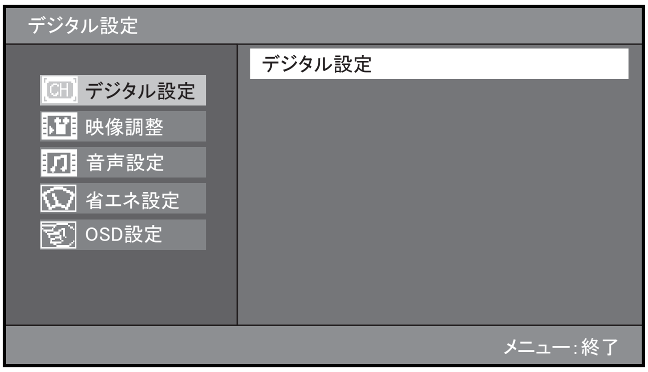
本製品に設置された B-CAS カードのテストを実行することができます。

1. （メニュー）を押し、[メニュー] 画面を表示します。



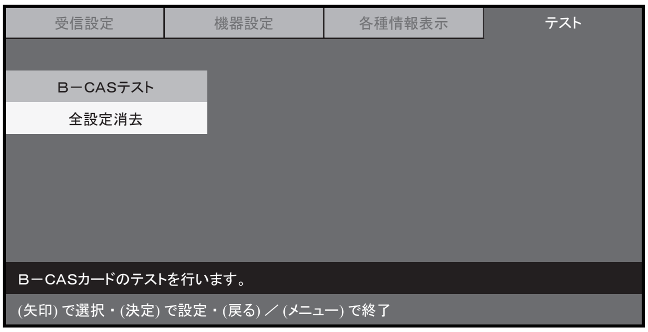
- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。

2. △または▽を押して [デジタル設定] 項目を選択し、（決定）を 2 回押します。



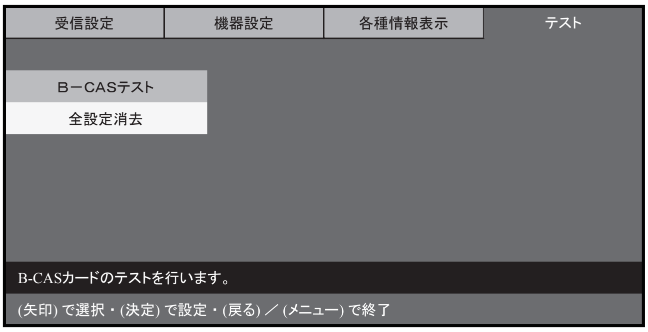
[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

3. ◁を押します。



[テスト] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

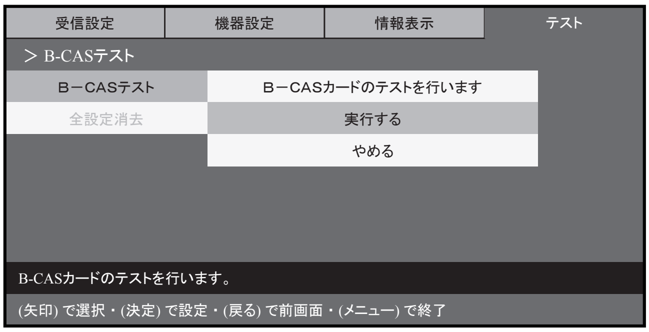
4. ▽または△を押して [B-CAS テスト] 項目を選択し、（決定）を 2 回押します。



項目の右側に、メニューが表示されます。

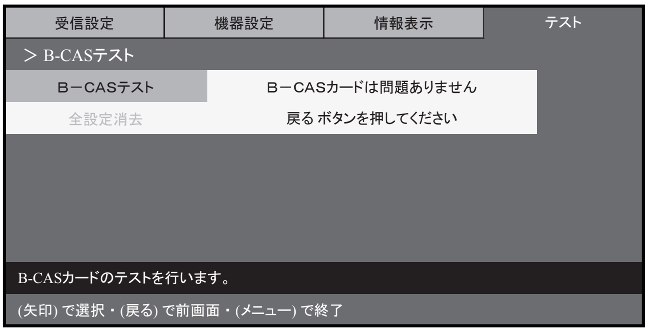
5. ▽ または △ を押して [実行する] 項目を選択し、決定 を押します。

テストが開始されます。



6. 正常にテストが完了すると、「B-CAS カードは問題ありません」と表示されます。

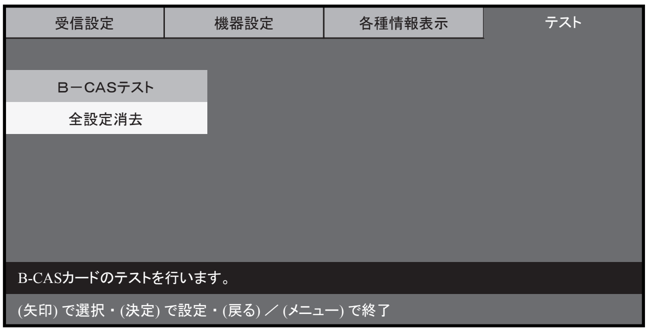
エラーが検出された場合は、「B-CAS カードのテストでエラーが見つかりました」と表示されます。この場合は、電源をオフにしてコンセントを抜き、B-CAS カードを入れ直してください。
(☞「B-CAS カードを挿入する」(13 ページ) 参照)



7. 戻る を押します。

[テスト] メニュー表示に戻ります。

通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



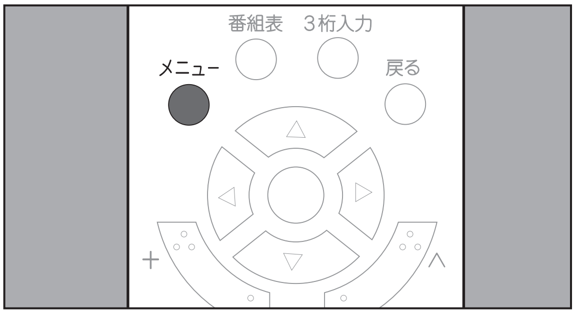
全設定消去

お客様が登録したデジタル設定（[メニュー] 画面の [デジタル設定] 項目での設定）をすべて消去し、工場出荷時の設定状態にリセットすることができます。

注意

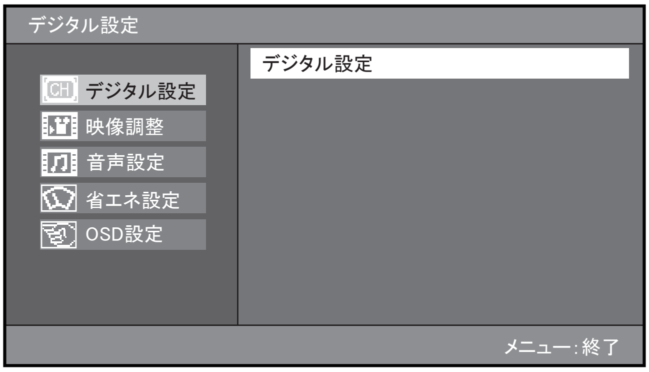
- 全設定消去を実行すると、すべてのデジタル設定が消去されるため、はじめて本製品をご使用になる際に行う必要があるチャンネル設定を再度行ってください。（☞「チャンネルを設定する」（16 ページ）参照）

1. メニュー を押し、[メニュー] 画面を表示します。



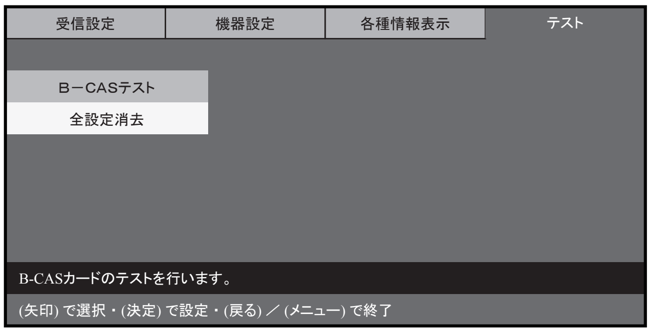
- すでに [受信設定] メニューが表示されている場合は、手順 3. へ。

2. △ または ▽ を押して [デジタル設定] 項目を選択し、決定 を 2 回押します。



[受信設定] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

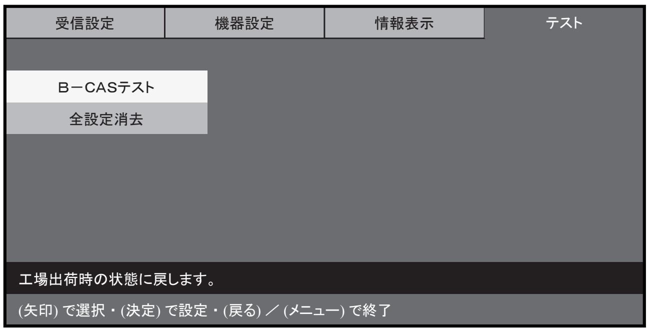
3. ◁ を押します。



[テスト] メニューが表示され、先頭の項目が選択された状態で表示されます。

4. を押して [テスト] メニューから [全設定消去] 項目を選択し、決定 を押します。

項目の右側に、テキストボックスが表示されます。

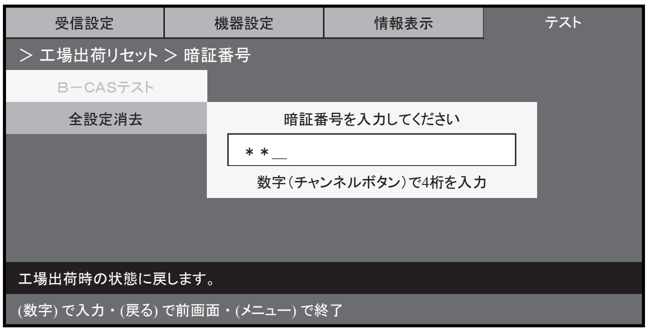


5. **表示されたテキストボックスに、暗証番号を数字ボタンで入力します。**

入力内容は、「＊」 で表示されます。

暗証番号を入力すると、**「設定を全部消去して工場出荷状態に戻します。」** と表示されます。

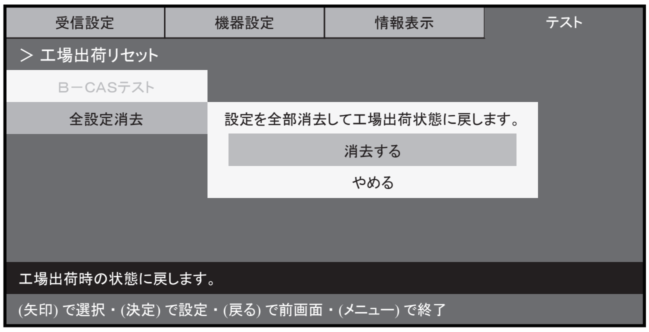
入力内容に誤りがある場合は、**「暗証番号が違います。」** と表示されます。この場合は、戻る を押して [テスト] メニュー表示に戻り、手順 4. 以降の操作をやり直します。



6. **[消去する] が選択されていることを確認し、決定 を押します。**

お客様が登録した各種設定のすべてが消去されます。

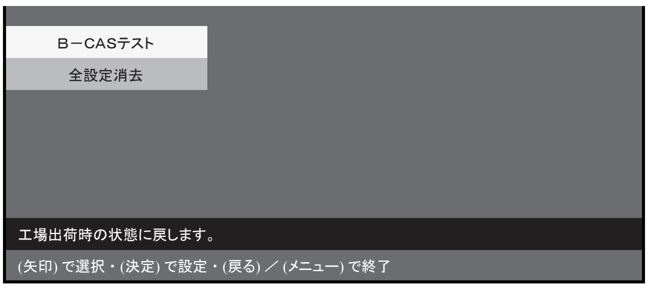
消去しない場合は、[**やめる**] を選択し、決定 を押します。



7. 戻る **を押します。**

[テスト] メニュー表示に戻ります。

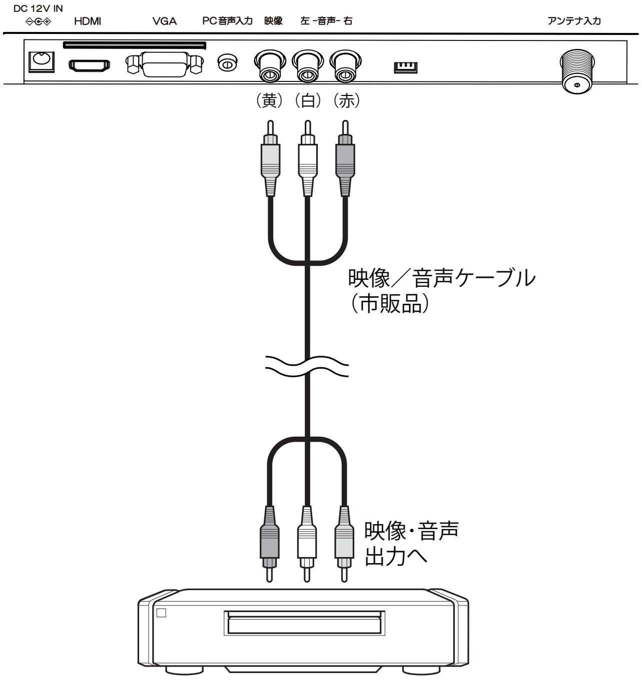
通常画面に戻る場合は、戻る または メニュー を押します。



外部機器と接続する

ビデオ入力端子を利用する

本製品に映像 / 音声ケーブルは付属していません。市販の映像 / 音声ケーブルをご用意ください。



ビデオ・DVDレコーダなどの外部機器

1. 本製品と接続する機器の電源を抜きます。

2. 本体背面の映像入力端子に映像 / 音声ケーブルを接続します。

3. ご使用になる外部機器の映像出力端子に映像 / 音声ケーブルを接続してください。

- 外部機器の映像出力端子に映像 / 音声ケーブルを接続する方法は、ご使用の外部機器の取扱説明書をご覧ください。

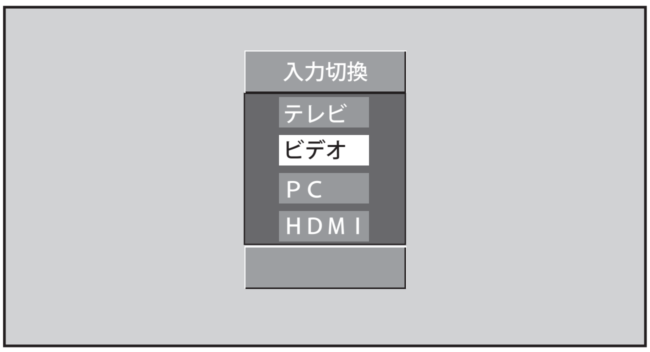
4. 本体と外部機器の電源を入れます。

5. リモコンの 入力切替 を押します。

入力機器選択リストが表示されます。



6. ▲ または ▼ を押して [ビデオ] を選択し、 決定 を押します。



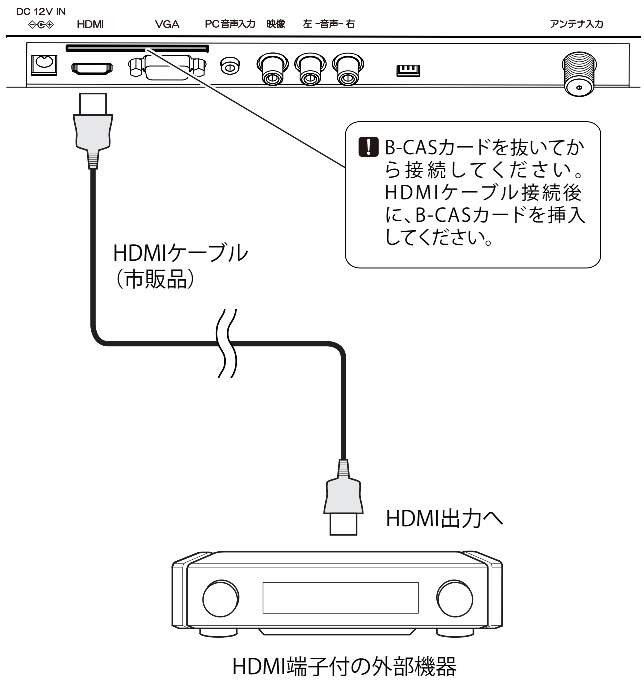
7. 外部機器を操作し、映像を表示してください。

外部機器と 接続する

HDMI 入力端子に接続する

- HDMI 端子とは、本体と接続機器をデジタル信号でつなぐことができるインタフェース(接続システム)です。
- HDMI 端子付きの機器と本体を一本のケーブルで接続し、映像と音声を高品質のまま伝送することができます。
- 本製品に HDMI ケーブルは付属していません。市販の HDMI ケーブルをご用意ください。
- 本製品が対応している音声入力は PCM です。接続する機器の音声出力設定は、PCM にしてください。

1. 本製品と接続する機器の電源を抜きます。



2. 本体背面の HDMI 入力端子に HDMI ケーブルを接続します。

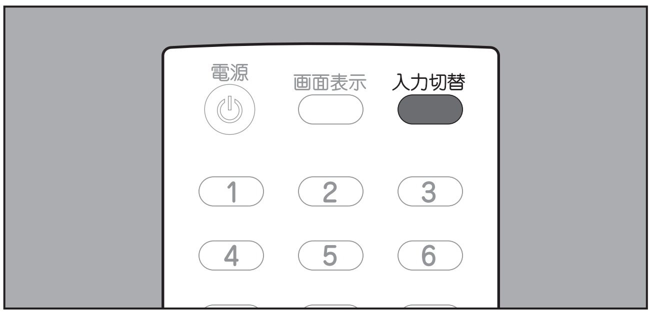
3. ご使用になる外部機器の HDMI 端子に HDMI ケーブルを接続します。

- 外部機器の HDMI 端子に HDMI ケーブルを接続する方法は、ご使用の外部機器の取扱説明書をご覧ください。

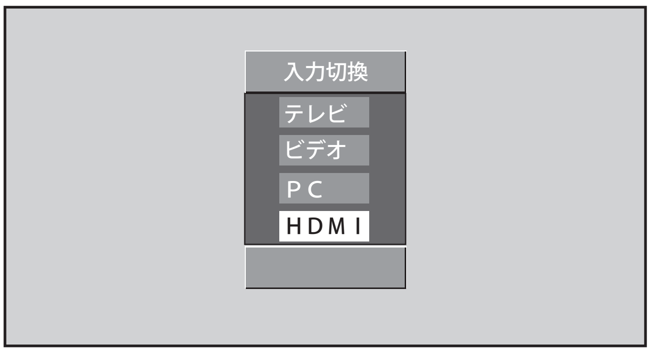
4. 本体と外部機器の電源を入れます。

5. リモコンの [入力切替] を押します。

入力機器選択リストが表示されます。



6. [▲] または [▼] を押して [HDMI] を選択し、[決定] を押します。

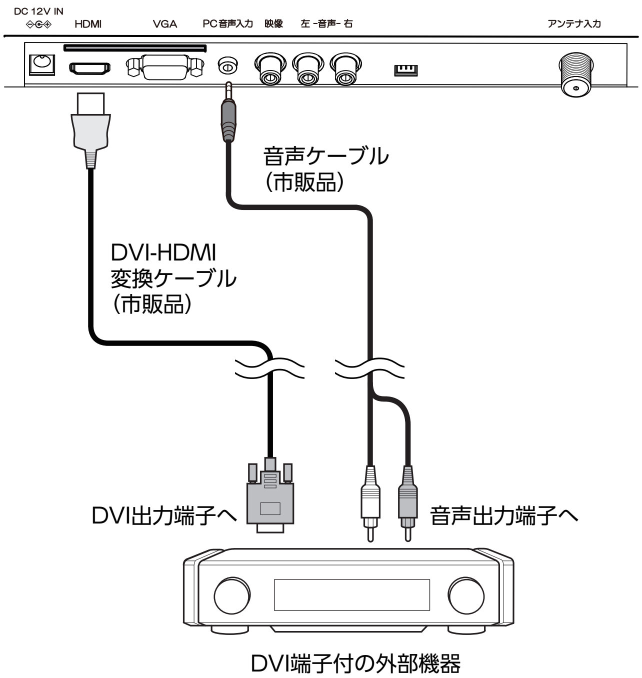


7. 外部機器を操作し、映像を表示してください。

外部機器と接続する

DVI 端子付の機器と接続する

• DVI-HDMI 変換ケーブルを使えば、DVI 端子付の機器とも接続できます。
また、DVI 端子からは音声が出力されないので、下記のように音声ケーブルでつなぐ必要があります。
• 本製品に DVI-HDMI 変換ケーブルおよび音声ケーブルは付属していません。市販の DVI-HDMI 変換ケーブルおよび音声ケーブルをご用意ください。



1. 本製品と接続する機器の電源を抜きます。

2. 本体背面のHDMI端子にDVI-HDMI変換ケーブルを接続し、PC音声入力端子に音声ケーブルを接続します。

3. ご使用になる外部機器のDVI端子にDVI-HDMI 変換ケーブルを接続し、音声出力端子に音声ケーブルを接続します。

• 外部機器の DVI 端子および音声出力端子に接続する方法は、ご使用の外部機器の取扱説明書をご覧ください。

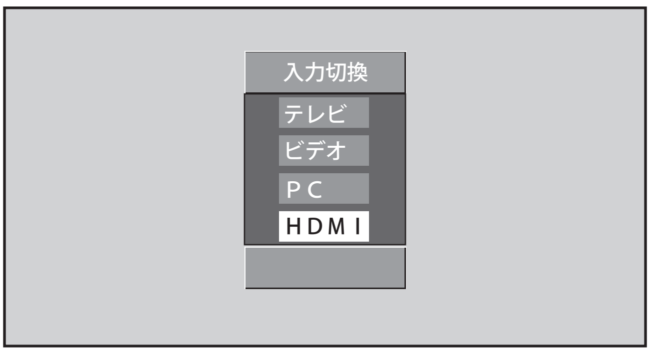
4. 本体と外部機器の電源を入れます。

5. リモコンの［入力切替］を押します。

入力機器選択リストが表示されます。



6. ［▲］または［▼］を押して [HDMI] を選択し、［決定］を押します。



7. 外部機器を操作し、映像を表示してください。

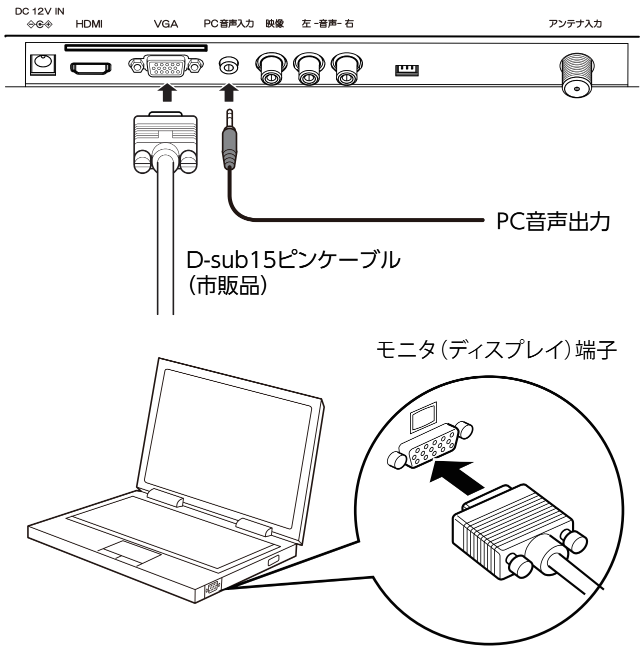
外部機器と接続する

パソコンと接続する

市販のディスプレイケーブルでパソコンにつなぐと、本製品の画面にパソコン画面を映し出せます。
また、市販の音声ケーブルをつなぐと、本製品のスピーカーでパソコンの音声を楽しめます。

- パソコンおよび OS ソフトによっては、内容を正しく表示できない場合があります。接続・表示方法については、お手持ちのパソコンの取扱説明書をご確認ください。

1. 本製品と接続する機器の電源を抜きます。



2. 本体背面の VGA 端子に D-sub 15 ピンケーブルを接続します。パソコンの音声を本製品から出力する場合は、音声ケーブルも接続します。

3. ご使用になるパソコンのモニター(ディスプレイ)端子に D-sub 15 ピンケーブルを接続します。

- パソコンをモニターに接続する方法は、ご使用のパソコンの取扱説明書をご覧ください。

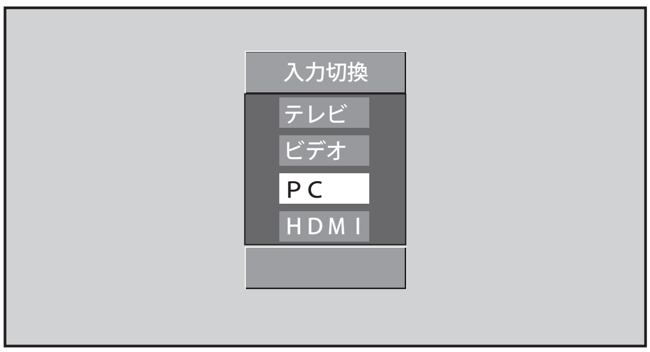
4. 本体と外部機器の電源を入れます。

5. リモコンの 入力切替 を押します。

入力機器選択リストが表示されます。



6. ▲ または ▼ を押して [PC] を選択し、決定 を押します。



7. パソコンを操作してください。

ダウンロードを行う

ダウンロードを行う

本製品は、ソフトウェアのアップデートや機器改善などを行うために、地上デジタル放送電波からアップデータを自動的にダウンロードし、ソフトウェアを更新することができます。
ダウンロードは以下の場合に必要に応じて自動的に実行されます。(更新開始時および更新完了時にメッセージが表示されます。)

- ACコンセントに電源プラグを接続され、本製品が待機状態にある場合。
- 受信レベルが 60%以上である場合(☞「受信設定」(25 ページ)参照)

注意

- ダウンロードの実行時は、本製品前面の電源ランプ(赤)が点滅します。
- ダウンロードには、数分程度がかかります。
- ダウンロードが終了するまで、本製品の電源プラグを抜かないでください。
- ダウンロードが終了するまで、リモコンの操作を行わないでください。

●地上デジタル放送のリモコンチャンネルを、地域別に表示してあります。
※他地域の放送を受信した場合、チャンネルと放送局名が異なることがあります。

●リモコンの数字ボタン1～12で直接選局ができます。(「地域設定」「チャンネル自動・追加設定」を行ってください)

地域	リモコンボタン	放送局名
北海道(旭川)	1	HBC旭川
	2	NHK教育　旭川
	3	NHK総合　旭川
	5	STV旭川
	6	HTB旭川
	7	TVh旭川
	8	UHB旭川
北海道(釧路)	1	HBC釧路
	2	NHK教育　釧路
	3	NHK総合　釧路
	5	STV釧路
	6	HTB釧路
	7	TVh釧路　※
	8	UHB釧路
北海道(北見)	1	HBC北見
	2	NHK教育　北見
	3	NHK総合　北見
	5	STV北見
	6	HTB北見
	7	TVh北見　※
	8	UHB北見
北海道(帯広)	1	HBC帯広
	2	NHK教育　帯広
	3	NHK総合　帯広
	5	STV帯広
	6	HTB帯広
	7	TVh帯広　※
	8	UHB帯広
北海道(札幌)	1	HBC札幌
	2	NHK教育　札幌
	3	NHK総合　札幌
	5	STV札幌
	6	HTB札幌
	7	TVh札幌
	8	UHB札幌
北海道(函館)	1	HBC函館
	2	NHK教育　函館
	3	NHK総合　函館
	5	STV函館
	6	HTB函館
	7	TVh函館
	8	UHB函館
北海道(室蘭)	1	HBC室蘭
	2	NHK教育　室蘭
	3	NHK総合　室蘭
	5	STV室蘭
	6	HTB室蘭
	7	TVh室蘭
	8	UHB室蘭

地域	リモコンボタン	放送局名
青森	1	RAB青森放送
	2	NHK教育　青森
	3	NHK総合　青森
	5	青森朝日放送
	6	ATV青森テレビ
岩手	1	NHK総合　盛岡
	2	NHK教育　盛岡
	4	テレビ岩手
	5	岩手朝日テレビ
	6	IBCテレビ
	8	めんこいテレビ
宮城	1	TBCテレビ
	2	NHK教育　仙台
	3	NHK総合　仙台
	4	ミヤギテレビ
	5	KHB東日本放送
	8	仙台放送
秋田	1	NHK総合　秋田
	2	NHK教育　秋田
	4	ABS秋田放送
	5	AAB秋田朝日放送
	8	AKT秋田テレビ
山形	1	NHK総合　山形
	2	NHK教育　山形
	4	YBC山形放送
	5	YTS山形テレビ
	6	テレビュー山形
	8	さくらんぼテレビ
福島	1	NHK総合　福島
	2	NHK教育　福島
	4	福島中央テレビ
	5	KFB福島放送
	6	テレビュー福島
	8	福島テレビ

地域	リモコンボタン	放送局名
茨城	1	NHK総合　水戸
	2	NHK教育　東京
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
栃木	1	NHK総合　東京
	2	NHK教育　東京
	3	とちぎテレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
群馬	1	NHK総合　東京
	2	NHK教育　東京
	3	群馬テレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
埼玉	1	NHK総合　東京
	2	NHK教育　東京
	3	テレビ埼玉
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
千葉	1	NHK総合　東京
	2	NHK教育　東京
	3	千葉テレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学

地域	リモコンボタン	放送局名
東京	1	NHK総合　東京
	2	NHK教育　東京
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	9	東京MXテレビ
	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合　東京
	2	NHK教育　東京
	3	TVKテレビ
	4	日本テレビ
	5	テレビ朝日
	6	TBS
	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン
	12	放送大学
新潟	1	NHK総合　新潟
	2	NHK教育　新潟
	4	TeNYテレビ新潟
	5	新潟テレビ21
	6	BSN
	8	NST
山梨	1	NHK総合　甲府
	2	NHK教育　甲府
	4	YBS山梨放送
	6	UTY
長野	1	NHK総合　長野
	2	NHK教育　長野
	4	テレビ信州
	5	ABN長野朝日放送
	6	SBC信越放送
	8	NBS長野放送

※ TVhの3つの中継局については、現在開局は未定です。(2008 年 12 月現在)

チャンネル一覧表

地域	リモコンボタン	放送局名
富山	1	KNB北日本放送
	2	NHK教育　富山
	3	NHK総合　富山
	6	チューリップテレビ
	8	BBT富山テレビ
石川	1	NHK総合　金沢
	2	NHK教育　金沢
	4	テレビ金沢
	5	北陸朝日放送
	6	MRO
	8	石川テレビ
福井	1	NHK総合　福井
	2	NHK教育　福井
	7	FBCテレビ
	8	福井テレビ
静岡	1	NHK総合　静岡
	2	NHK教育　静岡
	4	静岡第一テレビ
	5	静岡朝日テレビ
	6	SBS
	8	テレビ静岡
愛知	1	東海テレビ
	2	NHK教育　名古屋
	3	NHK総合　名古屋
	4	中京テレビ
	5	CBC
	6	メ～テレ
	10	テレビ愛知
三重	1	東海テレビ
	2	NHK教育　名古屋
	3	NHK総合　津
	4	中京テレビ
	5	CBC
	6	メ～テレ
	7	三重テレビ
岐阜	1	東海テレビ
	2	NHK教育　名古屋
	3	NHK総合　岐阜
	4	中京テレビ
	5	CBC
	6	メ～テレ
	8	岐阜テレビ

地域	リモコンボタン	放送局名
滋賀	1	NHK総合　大津
	2	NHK教育　大阪
	3	BBCびわ湖放送
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
京都	1	NHK総合　京都
	2	NHK教育　大阪
	4	MBS毎日放送
	5	KBS京都
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
大阪	1	NHK総合　大阪
	2	NHK教育　大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	7	テレビ大阪
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
兵庫	1	NHK総合　神戸
	2	NHK教育　大阪
	3	サンテレビ
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ
奈良	1	NHK総合　奈良
	2	NHK教育　大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	9	奈良テレビ
	10	よみうりテレビ
和歌山	1	NHK総合　和歌山
	2	NHK教育　大阪
	4	MBS毎日放送
	5	テレビ和歌山
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	よみうりテレビ

地域	リモコンボタン	放送局名
鳥取	1	日本海テレビ
	2	NHK教育　鳥取
	3	NHK総合　鳥取
	6	BSSテレビ
	8	山陰中央テレビ
島根	1	日本海テレビ
	2	NHK教育　松江
	3	NHK総合　松江
	6	BSSテレビ
	8	山陰中央テレビ
岡山	1	NHK総合　岡山
	2	NHK教育　岡山
	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
広島	1	NHK総合　広島
	2	NHK教育　広島
	3	RCCテレビ
	4	広島テレビ
	5	広島ホームテレビ
	8	TSS
山口	1	NHK総合　山口
	2	NHK教育　山口
	3	TYSテレビ山口
	4	KRY山口放送
	5	YAB山口朝日
徳島	1	四国放送
	2	NHK教育　徳島
	3	NHK総合　徳島
香川	1	NHK教育　高松
	2	NHK総合　高松
	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
愛媛	1	NHK総合　松山
	2	NHK教育　松山
	4	南海放送
	5	愛媛朝日
	6	あいテレビ
	8	テレビ愛媛
高知	1	NHK総合　高知
	2	NHK教育　高知
	4	高知放送
	6	テレビ高知
	8	さんさんテレビ

地域	リモコンボタン	放送局名
福岡	1	KBC九州朝日放送
	2	NHK教育　福岡
	3	NHK教育　福岡
	4	RKB毎日放送
	5	FBS福岡放送
	7	TVQ福岡放送
	8	TNCテレビ西日本
佐賀	1	NHK総合　佐賀
	2	NHK教育　佐賀
	3	STSサガテレビ
長崎	1	NHK総合　長崎
	2	NHK教育　長崎
	3	NBC長崎放送
	4	NIB長崎国際テレビ
	5	NCC長崎文化放送
	8	KTNテレビ長崎
熊本	1	NHK総合　熊本
	2	NHK教育　熊本
	3	RKK熊本放送
	4	KKTくまもと県民
	5	KAB熊本朝日放送
	8	TKUテレビ熊本
大分	1	NHK総合　大分
	2	NHK教育　大分
	3	OBS大分放送
	4	TOSテレビ大分
	5	OAB大分朝日放送
宮崎	1	NHK総合　宮崎
	2	NHK教育　宮崎
	3	UMKテレビ宮崎
	6	MRT宮崎放送
鹿児島	1	MBC南日本放送
	2	NHK教育　鹿児島
	3	NHK総合　鹿児島
	4	KYT鹿児島讀賣TV
	5	KKB鹿児島放送
	8	KTS鹿児島テレビ
沖縄	1	NHK総合　那覇
	2	NHK教育　那覇
	3	RBCテレビ
	5	QAB琉球朝日放送
	8	沖縄テレビ（OTV）

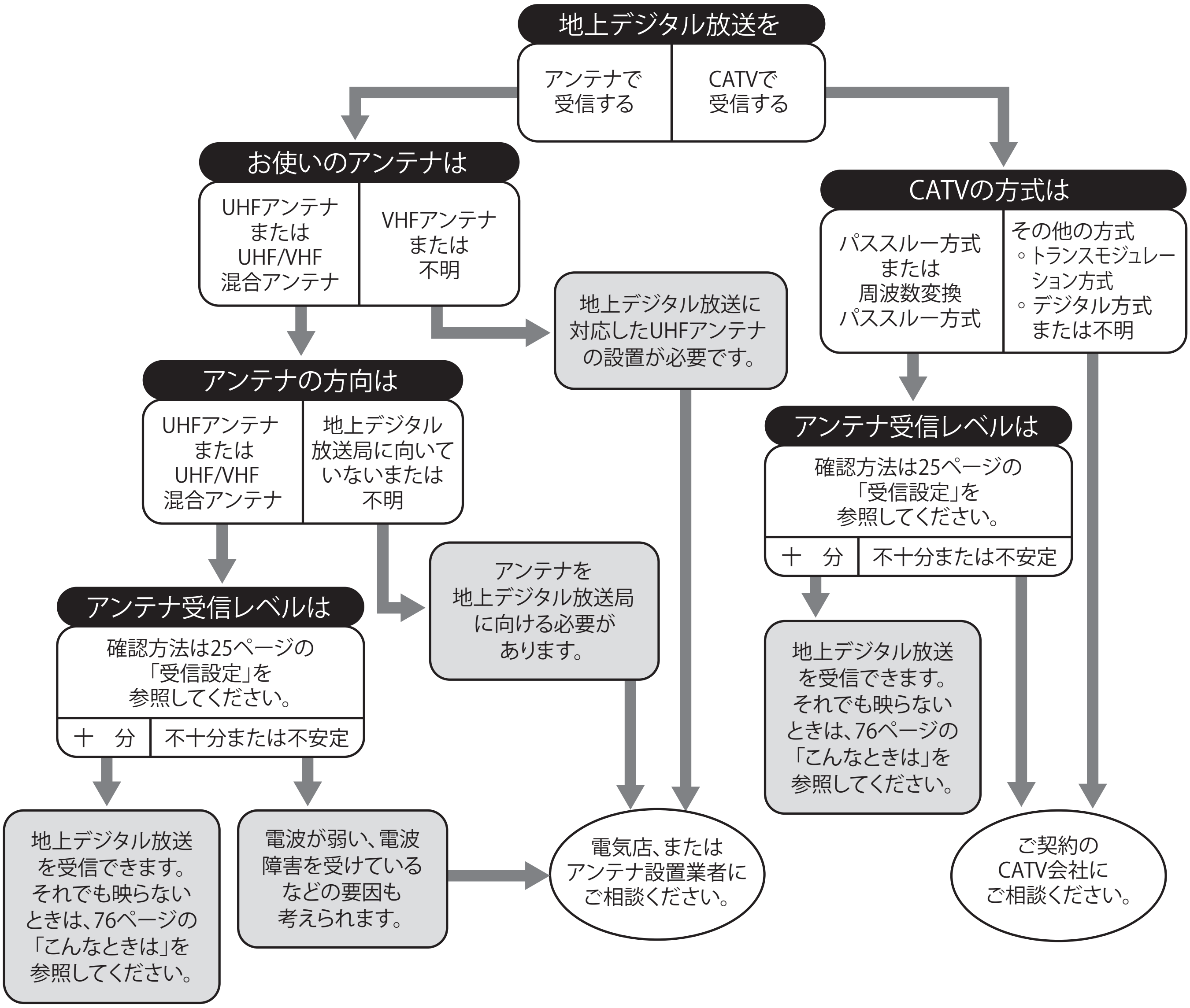
お知らせ

- リモコンボタンは、チャンネルサーチによって割り当てられる番号です。
- お住まいの地域と異なる地域コードを設定した場合は、チャンネルスキャン時に、受信可能なチャンネルがリモコンチャンネル番号に割り当てられない場合があります。
（※チャンネルスキャン完了後、手動で割り当てることができます。）
- 複数の送信所の電波が受信できる環境で、それぞれから同一の放送局の電波を受けた場合は、受信レベルの高い電波を優先して割り当てます。

地上デジタル放送が受信できないときは

地上デジタル放送が正しく受信できないときは、下記のフローチャートに従ってご確認いただき、販売店にご相談ください。

また、必要に応じて電気店、アンテナ設置業者、CATV 会社等にお問い合わせください。



- 本製品は BS デジタルチューナーおよび110度CSデジタルチューナーを内蔵しておりません。
- アンテナの設置や地上デジタル放送に対応したアンテナかどうかについて、詳しくは電気店やアンテナ設置業者等にご相談ください。
- CATV をお使いの場合、詳しくは各 CATV 会社にご相談ください。
- マンションなど集合住宅の場合、詳しくはお住まいの管理組合または管理会社等にご相談ください。
- 地上デジタル放送は現在の地上アナログ放送との混信を避けるため、当初は非常に小さい出力で送信されますので受信エリアが限定されます。
- 受信障害のある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 専用のUHFアンテナ、デジタル放送対応のブースター、分配器などの機器が必要なことがあります。
- 地上デジタル放送局からの送信出力が増大されたときは、アンテナやブースターなど受信設備の再調整や変更が必要になることがありますので、販売店にご相談ください。
- 本製品では地上デジタル放送の電波の送出の変更に関する情報、周波数変更、新規の変更などを電波を通じて受信すると、「お知らせ(メール)」にメッセージが追加されます。それに合わせてチャンネルの再設定を行ってください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にお調べください

- 次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
- それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 本製品において、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

	このようなときは	ここをお調べください	参照ページ
電源	電源が入らない。	● ACアダプターがコンセントから抜けていませんか。 ●電源コードと専用ACアダプターは接続されていますか。 ● DC電源出力端子はしっかりと差し込まれていますか。	14 14 14
電源	急に電源が切れた。	●省エネ設定一放送無信号オフ、無操作電源自動オフが「オン」になっていませんか。 ●オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れて、オフタイマーの設定を解除します。 同じ症状が起こらないか確認してください。	45 35
リモコン	リモコンで操作できない。	●リモコンの電池が消耗していませんか。 ●電池の極性（⊕ ⊖）が逆になっていませんか。 ●テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ●テレビのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。	15 15 15 15
リモコン	チャンネル[＋]･[－]ボタンで特定のチャンネルだけ選べない。	●スキップ設定されていませんか。 →選びたいチャンネルのスキップ設定を解除してください。	23
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない。	●アンテナ線がはずれていませんか。 ●ビデオ入力などに切り替えられていませんか。 ●外部機器の接続ケーブルがはずれていませんか。	12 67 ～ 69 67 ～ 69
テレビを見ているとき	映像は出るが、音声が出ない。	●消音状態になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ●ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。 ●HDMI端子で外部機器を接続している場合では、音声が出ないことがあります。	35 28 10 68 69
テレビを見ているとき	ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音声が出ない。	●ビデオ入力端子の接続コードが根元まで差し込まれていますか。	67
テレビを見ているとき	音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	●本機の近くで携帯電話など無線機器を使用していませんか。 →携帯電話などを離して使用してください。 ●アンテナの向きがズレていませんか。 ●受信電波信号が弱い状態ではありませんか。	— 74 25

こんなときは

このようなときは		ここをお調べください	参照ページ
テレビを見ているとき	映像が悪い。	●アンテナケーブルのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナケーブルが切れたり、はずれたりしていませんか。 ● UHF アンテナが風で壊れたり、曲がったりしていませんか。 ● UHF アンテナの向きがズレていませんか。 ●映像設定が適切に調整されていますか。 ●チャンネルの設定は適切ですか。 ●受信電波信号が弱い状態ではありませんか。	12 — — — 37 16 25
	色じま模様が出る。色が消える．縦線状のノイズが見える。	●UHF アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。 →地上デジタル放送のアンテナ接続には、市販のアンテナケーブル（別売）をご使用ください。 → UHF アンテナの高さや向きを調整すれば、ノイズをある程度少なくすることができます。 ●外部機器映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。	12 74 67 ～ 69
	色合いが悪い。	●色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか。 ●チャンネルの設定は正しくされていますか。	38 16
	画面が暗い。	●省エネモードになっていませんか。 ●映像モードが変更されていませんか。 ●映像の調整を確認してください。	45 37 38
	放送が映らない。	●B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 →また挿入方向や向きも確認してください。	13
	放送が受信できない。	●お住まいの地域は、地上デジタル放送の受信可能な地域ですか。 ●UHF アンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。 ●地上デジタル放送が受信できるUHF アンテナをご使用ですか。	74 74 74

お手入れと製品の廃棄

お手入れするとき

お手入れは、必ず主電源スイッチを切って外部電源を抜いてから行ってください。

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、固くしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

製品を廃棄するとき

- 本製品の譲渡や廃棄の際の個人情報保護のため、放送やユーザー設定によって本機に保持された個人情報デジタル受信設定の消去を行ってください。本取扱説明書 65 ページの「全設定消去」をご覧頂き、設定項目を工場出荷状態に戻してください。
- B-CAS（ビーキャス）カードの登録廃止、登録名義変更などについては、（株）ビーエスコンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。（カスタマーセンター　TEL:0570-000-250）
- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証とアフターサービス

1. 保証書

裏表紙に添付しています。
保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から１年間です。
（ただし、電池など消耗品は除く。）
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。
お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

修理をご依頼されるときは、次のことをお伝えください

品名：14型液晶テレビ
形名：TL-J014
故障の状況・・・できるだけ詳しく
ご氏名・ご住所・電話番号

4. 補修用性能部品の最低保有期間

この14型液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打切後８年です。
性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉
修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係
（フリーダイヤル）0120 － 337 － 455
FAX（0256）93 － 1077
お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前９時～午後５時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田 2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕様

種類		液晶テレビ
形名		TL-J014
電源		専用ＡＣアダプター　入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC12V 2A
消費電力		14W（待機時 約 0.4W）
区分名		DI
年間消費電力量		24kWh/ 年
液晶パネル *1	画面サイズ	14V 型（横 30.9 × 縦 17.4 ／対角 35.6cm）
	画素数	水平 1366 × 垂直 768
	駆動方式	TFT アクティブマトリックス駆動方式
	視野角（標準値）	左右 約 90°／上下 約 50°
	輝度（最大値）	200 cd/m^2
	コントラスト比（標準値）	500：1
	使用光源	LED
実用音声出力		2.5W ＋ 2.5W
受信チャンネル *2		地上デジタル放送 (CATV パススルー対応：UHF 帯 ,MID 帯 ,SHB 帯 ,VHF 帯)
入力端子	アンテナ入力	75 Ω不平衡 F 型コネクター
	ビデオ入力	RCA ピンジャック
	HDMI 入力（DVI）*3	HDMI Ver. 1.1　対応入力解像度：480i、480p、720p、1080i
	PC 映像入力 (VGA 入力)	ミニ D-sub15（アナログ RGB）
	PC 音声入力 (DVI)	Φ 3.5mm ステレオミニジャック
	DC 電源入力	DC12V（付属の専用アダプター TL-CH56 のみ使用可）
出力端子	ヘッドホン端子	Φ 3.5mm ステレオミニジャック
リモコン		電源：DC3V（単 4 形乾電池 2 個使用）
製品寸法（約）		幅 345 ×奥行 110 ×高さ 280㎜　（スタンド部含む）
製品質量（約）		1.6 kg　（スタンド部含む）
使用温度範囲		+5 ～ +35℃
保存温度範囲		-10 ～ +50℃
スタンド角度調整範囲		約 13 °（上向き）、約 8 °（下向き）
付属品		リモコン× 1、リモコン用電池（単４形マンガン乾電池）× 2、 B-CAS カード× 1、AC アダプター× 1、取扱説明書（保証書付）× 1

*1　液晶パネルは非常に高度な技術で作られており、99.99% 以上の有効画素数がありますが 0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

*2・電子番組表（EPG：3 日分）と字幕・文字スーパーに対応しております。
・データ放送には対応しておりません。モデム／ LAN は搭載されておりませんので、双方向番組サービス、連動データ放送はご利用になれません。ご了承ください。

*3　HDMl 入力では、PCM のみの出力に対応しますので、DVD プレーヤー機器側の音声出力設定は、PCM にしてください。

●仕様、外観などは改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●この製品は、日本国内用に設計・販売されています。電源電圧や周波数の異なる国では使用出来ません。

愛情点検

★長年ご使用の液晶テレビの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。	● 異常な熱や煙が出たり、音がする ● コードを動かすと電源ランプが消えるときがある ● 映像や音声が出ないことがある ● 内部に水や異物が入った ● 本体・AC アダプターに破損や変形がある ● その他の異常や故障がある	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから AC アダプターをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。